



## 公益財団法人東京陸上競技協会発足

—より公益性の高い事業を目指して—

会長 石原 伸晃

このたび、多くの皆様のご尽力により「公益財団法人」に移行することができ、大変喜ばしく存じます。公益財団法人は、公益性が高く、信頼できる印象はもとより、非常に厳しい条件を整えなければならず、陸上競技を中心に不特定多数の皆様の利益増進に寄与することも考えなくてはなりません。これまで加盟団体や会員が行ってきた数々の活動に加え、陸上競技の普及・振興活動を積極的に展開し、幅広く、公益的な活動に努め、陸上競技が身近に感じられるような機会や方法を提供していきます。また、関係機関との連携を大切にし、効率のかつ効果的な施策を図り、そして加盟団体、会員の皆さま方一人ひとりの技術、能力は東京陸協の発展に多大な貢献をしていただけるものと信じております。公益財団法人としての組織、意義をご理解の上、全国に誇れる「東京陸上競技協会」を確立していきたいと思っております。

## 公益財団法人 東京陸上競技協会主な役員の顔ぶれ



副会長  
鈴木 存  
(八王子AC)



理事長  
田中 利雄  
(立川市陸協)



常務理事(財務)  
野澤 恒雄  
(有楽陸友会)



常務理事(総務)  
有澤 政雄  
(横河電機同好会陸上競技部)



常務理事(競技運営)  
中野 人志  
(青梅市陸協)



常務理事(普及強化)  
大村 邦英  
(東京高校クラブ)



常務理事(事業開発)  
大槻 高弘  
(東京陸協)



評議員会議長  
秋山 肇  
(東京陸協)

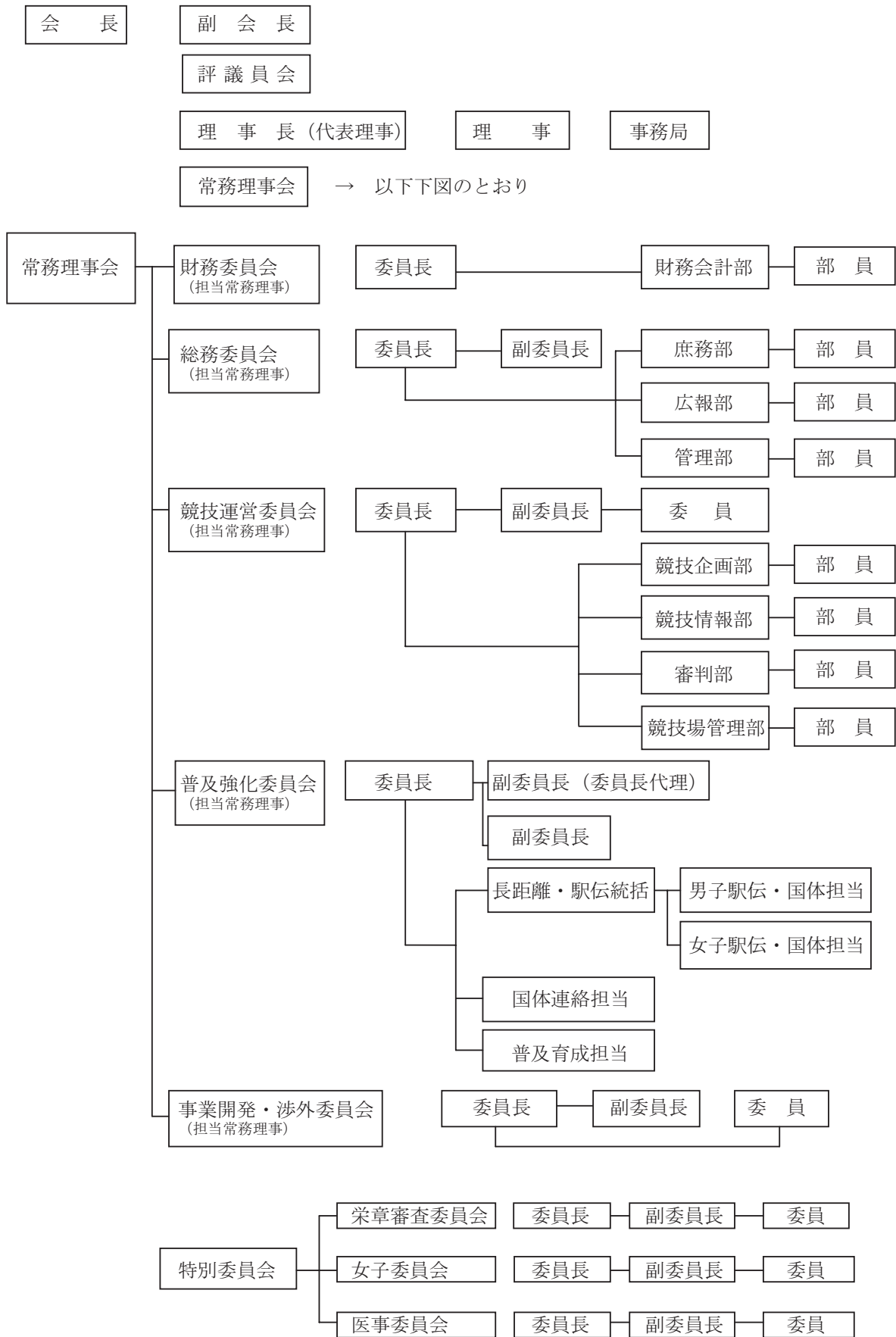
※野澤 恒雄氏は事務局長を兼務します。

◆公益財団法人 東京陸上競技協会 役員等一覧

会 長	石原 伸晃 (慶應陸上競技倶楽部)	
副会長	鈴木 存 (八王子A C)	
評議員会議長	秋山 肇 (東京陸協)	
評議員	阿保 雅行 (東京茗友クラブ) 安藤 英二 (東京陸協) 井口 輝男 (東京マスターズクラブ) 市川 治郎 (青梅市陸協) 潮田 和男 (北区陸協) 生方 文枝 (日大桜門陸友会) 大谷 久知 (府中市陸協) 小鹿野博夫 (千代田区陸協) 梶原 克之 (江東区陸協) 五味 惠 (有楽陸友会) 鈴木 茂雄 (荒川区陸協) 関根 春幸 (日野市陸協) 高橋 雅二 (東京陸協) 富澤 和美 (東京陸協) 野末 雅文 (渋谷区陸協) 藤田 幸雄 (法友陸上クラブ)	
理事長	田中 利雄 (立川市陸協)	
理 事 (常務理事)	野澤 恒雄 (有楽陸友会) 有澤 政雄 (横河電機同好会陸上競技部) 中野 人志 (青梅市陸協) 大村 邦英 (東京高校クラブ) 大槻 高弘 (東京陸協)	
理 事	島村 雅之 (新宿区陸協) 矢作 和昭 (葛飾区陸協) 平塚 宜信 (大田区陸協) 貫井 勝之 (板橋区陸協) 浅野 光男 (三鷹市陸協) 溝口 康弘 (小平市陸協) 大野 弘 (日野市陸協) 田中 右一 (八王子市陸協) 川島 康男 (東京ラビッツ陸上クラブ) 下山 良成 (八王子A C) 石上 敬久 (M・アカデミー) 小松 邦江 (東京茗友クラブ) 山口 賢司 (中体連) 鈴木 一弘 (高体連) 日隈 広至 (関東学連) 中村 孝生 (DeNA) 平塚 和則 (警視庁クラブ) 和中 信男 (東京茗友クラブ) 山下佐知子 (第一生命) 早野 忠昭 (東京陸協) 福島 雄吉 (北町陸上クラブ)	
監 事	伊藤 陽三 (明大紫交会) 荻原 敏靖 (東京陸協)	
事務局長	野澤 恒雄 (有楽陸友会)	
事務局	下田 智久 船原 麻子	

[2013年7月1日付]

◆平成25・26年度 専門委員会 組織図



[2013. 7. 1付]



# スポーツ祭東京2013 第68回国民体育大会

## 男女総合優勝 (天皇杯) 女子総合優勝 (皇后杯)

### お・め・で・と・う



10月4日から5日間、全国から味の素スタジアムにアスリートをお招きし、最高の舞台を整えて、最高のパフォーマンスを披露していただけるようご尽力いただいた競技役員、関係者の皆さまに感謝申し上げます。また、地元開催に燃え上がる東京選手団の皆さんがこれまで精進された成果が男女総合優勝、女子総合優勝という立派な結果を生み出しました。多くの方々の理解あるご支援の賜物であることを思い、お祝い申し上げます。

会長 石原 伸晃

## 国体を終えて

実行委員長 (副会長) 鈴木 存

第68回国民体育大会陸上競技会及び第13回全国障害者スポーツ大会を皆様方のご協力により無事成功裡に終了することができましたことをご報告申し上げます。

開催にあたっては4年前の対策委員会の設置を皮切りに取り組みを始め、先催県（千葉・山口・岐阜）の視察、リハーサル大会を通して多くのことを学び、これを糧として関係者の皆さまが相互の理解と協力の気持ちを持ち、自らの体験や経験をもとに競技会に携わっていただいたことは大変心強く思いました。東京陸協が一丸となり多岐にわたりご尽力いただいた結果といってもよいでしょう。東京陸協の力を全国に示すことができたと思います。



▲表彰状を手に強化スタッフ一同

長期間にわたり運営に協力され、事前準備や開催期間中の思いがけない事態にも適切な判断をされ、大過なく終了に導いていただいた関係者の皆さまに衷心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。



◀役員を前に鈴木副会長

## 国体「東京選手団の団長」を務めて

東京選手団 団長 (理事長) 田中 利雄

第68回国民体育大会陸上競技会（スポーツ祭東京2013）は華やかに開催されました。

東京国体は、武蔵野市競技場、国立競技場そして味の素スタジアムと3回目の開催となります。

東日本大震災の復興を願うとともに、うれしいことに直前に2020年オリンピック東京大会の開催を耳にすることができました。多くの方々がこの喜びを心に調布市に訪れたことでしょう。

6月に完成した味の素スタジアムに全国から精鋭諸君をお招きして、競技という場でともに競い合いながらも、善戦健闘の喜びを分かち合うことができました。

競技はご存知のように、スタッフ、関係者が一体となって、これまでの成果を見事、結果に結びつけることができ、天皇杯、皇后杯ともに収めることができました。厳しい戦いを制した勇姿は、多くの皆様に感動と勇気を与えてくれたことでしょう。今後も、国体を通じて得たものを大切に、活動の継続を期待いたします。



▲東京選手団(写真提供:月刊陸上競技)

ここに至るまでの関係者、東京陸協各位の並々ならぬご配慮に感謝の意を申し上げます。

# 東京選手団大村総監督「感謝と喜びが全身に舞う」



岐阜での反省を念頭に、選手の体調、徹底したスケジュール管理をしっかりと行い、沖縄の合宿、味の素（西競技場）での練習でも、スタッフの協力を得ながら選手を見つめることができた。その結果が今大会の成果として付いてきた。この上ない喜びである。2020年オリンピックが開催されることとなり、このチームから1人でも多くの日本代表を排出したいと願っている。

(大村邦英 談)

◀大村総監督祝福の胸上げ(写真提供:月刊陸上競技)

## 第68回国民体育大会陸上競技会 東京代表選手 成績一覧

【男子】 146点 天皇杯 1位						【女子】 81点 皇后杯 1位									
種別	種目	選手	所属	区	記録	風	順位	種別	種目	選手	所属	区	記録	風	順位
成年	100m	川面 聡大	(ミズノ)	予	10.51	(+0.1)	①	成年	100m	藤森 安奈	(青学大1)	予	11.81	(+0.3)	①
				準	10.37	(-1.9)	①					準	11.86	(-1.3)	①
				決	10.41	(-1.7)	①					決	11.88	(-0.5)	③
	400m	川面 聡大	(ミズノ)	棄権				400m	西野 愛梨	(東学大4)	予	56.49		⑥	
	800m	横田 真人	(富士通)	予	1:50.80		②	800m	須永 千尋	(資生堂)	決	2:06.57		③	
	110mH	八幡 賢司	(モンテローザ)	予	13.95	(+0.3)	②	400mH	西野 愛梨	(東学大4)	予	58.81		①	
				決	13.81	(-1.2)	③	決	58.65		③				
	400mH	宮尾幸太郎	(日本大4)	予	50.13		③	10000mW	道口 愛	(コモチイイタ)	決	47:17.64		②	
	走高跳	醍醐 直幸	(ニューモト)	予	50.10		④	三段跳	岡野奈穂子	(東女体大4)	決	12m45	(+1.0)	10	
				決	2m03		16	少年A	100m	高森 真帆	(東京高3)	予	12.16	(-1.7)	①
走幅跳	猿山 力也	(モンテローザ)	決	7m38	(+0.5)	12	準					12.06	(-0.7)	③	
少年A	100m	林 謙太郎	(八王子高3)	予	10.70	(0.0)	②	400m	伊藤 明子	(田園調布学園3)	予	53.83		②	
				準	10.64	(-0.1)	③	3000m	谷萩 志歩	(八王子高3)	決	54.58		⑤	
				決	10.71	(+0.1)	⑤				決	9:15.89		⑨	
	走幅跳	井関 慶人	(東京高2)	決	6m23	(+0.8)	34	少年B	200m	エトパー・イオハ	(東京高3)	予	25.05	(-0.9)	①
	三段跳	井関 慶人	(東京高2)	記録なし			準					24.89	(-1.1)	①	
砲丸投	安藤 夢	(東京高2)	決	16m44		④	100mYH	澤田レナキ・モンギ	(文京高1)	予	14.11	(-0.4)	①		
少年B	200m	大嶋 健太	(東京高1)	予	22.18	(-0.3)	①	準	13.89	(-1.0)	②				
				準	21.54	(-0.2)	①	決	13.85	(-0.7)	③				
				決	21.25	(-1.0)	①	共通	走幅跳	高橋このか	(白梅学園高1)	決	5m72	(0.0)	⑤
3000m	齋藤 雅英	(早実高1)	予	8:31.31		②	800m					ト部 蘭	(白梅学園高3)	予	2:09.24
走幅跳	中村 健士	(調布北高1)	決	7m20	(+0.3)	②	決	2:09.42		⑤					
共通	800m	戸澤 文也	(城西大城西高3)	予	1:53.04		②	走高跳	伊藤 明子	(田園調布学園3)	決	1m72		③	
				決	1:53.74		⑦				砲丸投	長沼 瞳	(郁文館高3)	決	13m81
				5000mW	山口 宥平	(東京実高3)	決	失格			成少	□□□□	坂内 藤森 高森 エトパー	予	45.27
円盤投	安藤 夢	(東京高2)	決	48m45	②	準	45.26		①						
成少	□□□□	女部田 川面 林 大嶋	(大会新・都新)	予	39.41		①	決	45.22	(都新)	②				
				準	39.13		①								
				決	失格										

## 日本陸上競技連盟 栄章受章者

功労章

秩父宮章

高校優秀指導者章

中学優秀指導者章



田中 利雄  
(立川市陸協)



市村 眞  
(江戸川区陸協)



小林 隆雄  
(東京高校クラブ)



下山 良成  
(八王子AC)

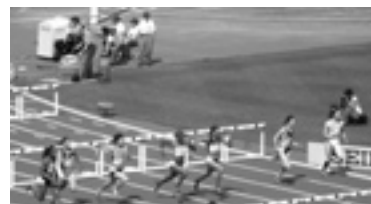
# 主な競技会の成績(2013.7~)

- ◆ 第26回南部忠平記念 (7/7) 札幌市
  - 男 走幅跳 ① 7m87 (+1.7) 猿山 力也 (モンテローザ)
  - 男 走高跳 ① 2m10 土屋 光 (モンテローザ)
- ◆ 第8回世界ユース (7/10~14) ウクライナ ドネツク
  - 男 3000m ⑧ 8.27.60 岡田 健 (國學院久我山)
- ◆ KBCナイトオブアスレチック (7/13) ベルギー
  - 男 5000m ⑧ 13.13.60 (歴代3) 佐藤 悠基 (日清食品G)
- ◆ 第10回トワイライトゲームス (7/28) 代々木公園
  - 男 100m ② 10.33 (+0.1) ヲブリアン 飛鳥 (日本大)
  - 男 100m ③ 10.34 (+0.1) 女部田 亮 (中央大)
  - 男 110mH ② 14.16 (+0.3) 佐藤 大志 (日立化成)
  - 男 走幅跳 ① 7m50 (+1.0) 大岩 雄飛 (モンテローザ)
  - 女 400m ③ 56.00 藤沢紗也加 (セレス)
- ◆ 第66回全国高等学校陸上 (7/30~8/3) 大分市
  - 男 800m ③ 1.51.63 戸澤 文也 (城西大城西)
  - 男 400mH ③ 51.63 坂本 景 (東京)
  - 女 400mH ① 59.19 伊藤 明子 (田園調布学園)
  - 女 砲丸投 ① 14m12 長沼 瞳 (郁文館)
  - 女 七種競技 ② 5091点 澤田 珠里 (白梅学園)
  - 男 総合 ② 23点 東京高
  - 女 フィールド ③ 8点 郁文館高
- ◆ 第2回東日本小学生陸上交流 (8/4) 函館市
  - 男 5年100m ② 13.86 (+1.7) 豊田 兼 (フォルテスポーツ)
  - 男 800m ② 2.29.57 山本 旺人 (KJR陸上ク)
  - 男 走高跳 ① 1m40 村山 太郎 (江東JAC)
  - 男 走幅跳 ③ 4m64 (+1.4) 京角 遥都 (URC八王子)
  - 女 800m ① 2.26.05 (大会新) 長谷川絢音 (KJR陸上ク)
  - 女 80mH ② 13.25 (+0.8) 清水 羽菜 (KMC陸上ク)
  - 女 フットボール投 ③ 46m91 大森 渚 (スポーツマジック)
- ◆ 第41回関東中学 (8/8~9) 熊谷市
  - 男 1年100m ② 11.56 (+0.9) 齋藤 陸人 (八王子二)
  - 男 3年100m ① 11.29 (-2.0) 武田 翔太 (青梅一)
  - 男 200m ① 22.14 (-1.3) チェブラクン アブデラヒキ (城西大城西)
  - 男 200m ③ 22.51 (-1.3) 青 佳佑 (小平一)
  - 女 1年100m ① 12.76 (-2.0) 広沢 優美 (落合)
  - 女 1年100m ② 12.88 (-2.0) 高橋 真由 (緑野)
  - 女 2年100m ③ 12.47 (0.0) 西村 琴葉 (武蔵野東)
  - 女 3年100m ③ 12.51 (-1.2) 梅津 茜 (足立十)
  - 女 200m ③ 25.60 (+0.3) 大竹風美子 (足立十四)
  - 女 100mH ② 14.23 (+0.1) 八尋はるか (東村山七)
  - 女 砲丸投 ② 13m53 万波アイシャ (開進二)
- ◆ 第48回全国通制 (8/12~14) 東京・国立
  - 男 100m ② 11.33 (-1.1) 松田 英一 (浅草)
  - 男 200m ② 22.74 (-0.3) 松田 英一 (浅草)
  - 男 □□□□ ① 43.65 混成 東京都 根津・市川・杉原・松田
  - 男 □□□□ ② 3.37.39 混成 東京都 福田・杉原・秋葉・松田
  - 男 砲丸投 ① 11m58 齊藤 大樹 (荒川工)
  - 男 砲丸投 ③ 10m89 村井 彪哉 (町田)
  - 男 円盤投 ③ 30m24 齊藤 大樹 (荒川工)
  - 女 100m ② 13.46 (+1.2) 尾長谷佳苗 (科技日野)
  - 女 200m ② 27.94 (-0.5) 尾長谷佳苗 (科技日野)
  - 女 400m ① 1.01.70 鈴木 咲姫 (南葛飾)
  - 女 400m ③ 1.05.62 西尾 樹理 (世田谷泉)
  - 女 □□□□ ① 53.23 混成 東京都 倉林・尾長谷・原岡・鈴木
  - 女 砲丸投 ③ 8m93 柴崎 幸 (浅草)
  - 女 円盤投 ① 25m37 柴崎 幸 (浅草)
- ◆ 第2回アジアユースゲームス (8/19~22) 中国 北京市
  - 男 円盤投 ② 53m50 安藤 夢 (東京)
- ◆ 第40回全日本中学 (8/20~22) 名古屋市
  - 男 100m ③ 10.97 (-1.0) チェブラクン アブデラヒキ (城西大城西)
  - 男 200m ② 21.85 (+0.9) チェブラクン アブデラヒキ (城西大城西)
- ◆ 第29回全国小学生陸上交流 (8/24) 横浜市
  - 女 80mH ② 12.81 (-1.3) 清水 羽菜 (KMC陸上ク)
- ◆ 2013 北海道マラソン (8/25) 札幌市
  - 男 ① 2.14.26 五ヶ谷 宏司 (JR東日本)
- ◆ 第21回日韓中ジュニア交流 (8/25・27) 中国ウェイファン市
  - 女 800m ① 2.10.00 卜部 蘭 (白梅学園)
  - 女 800m ① 2.10.84 卜部 蘭 (白梅学園)
  - 女 砲丸投 ② 13m58 長沼 瞳 (郁文館)
  - 女 砲丸投 ② 13m39 長沼 瞳 (郁文館)
- ◆ 第1回全国高校選抜 (8/31~9/1) 長居第二
  - 女 七種競技 ② 4669点 澤田 珠里 (白梅学園)
- ◆ 第61回全日本実業団陸上 (9/20~22) 熊谷市
  - 男 100m ① 10.24 (+1.3) 川面 聡大 (ミズノ)
  - 男 200m ② 20.80 (-0.2) 川面 聡大 (ミズノ)
  - 男 110mH ② 13.92 (+0.4) 人幡 賢司 (モンテローザ)
  - 男 1000mW ② 40.38.44 藤澤 勇 (ALSOK)
  - 男 棒高跳 ② 5m40 川口 直哉 (モンテローザ)
  - 男 走幅跳 ② 7m76 (+0.3) 大岩 雄飛 (モンテローザ)
  - 女 800m ① 2.06.54 岸川 朱里 (長谷川体育施設)
  - 女 800m ② 2.06.91 須永 千尋 (資生堂)
  - 女 3000mSC ② 10.05.57 後潟華奈子 (資生堂)
  - 女 1000mW ② 45.21.90 道口 愛 (コメディイタ)
  - 女 砲丸投 ① 15m51 横溝 千明 (日女大AC)
- ◆ 第29回日本ジュニア選手権 (10/18~20) 瑞穂公園
  - 男 砲丸投 ③ 16m63 幸田 和記 (日本大)
  - 女 800m ① 2.10.63 卜部 蘭 (白梅学園)
  - 女 400mH ① 59.70 伊藤 明子 (田園調布学園)
  - 女 砲丸投 ③ 13m06 長沼 瞳 (郁文館)
  - 女 円盤投 ② 45m54 [都高] 藤森 夏美 (つばさ総合)
- ◆ 第7回日本ユース選手権 (10/18~20) 瑞穂公園
  - 男 走高跳 ③ 1m95 平塚 玄空 (岩倉)
  - 男 砲丸投 ② 16m19 安藤 夢 (東京)
  - 女 □□□□ ② 47.69 東京 (武田・エド・ハニ・上村・森川)
- ◆ 第53回実業団・学生対抗 (10/19) 平塚市
  - 男 100m ① 10.30 (+2.9) ヲブリアン 飛鳥 (日本大)
  - 男 100m ② 10.42 (+2.9) 女部田 亮 (中央大)
  - 女 400m ③ 56.91 矢野 美幸 (長谷川体育施設)
  - 女 800m ③ 2.10.48 須永 千尋 (資生堂)
- ◆ 第44回ジュニアオリンピック (10/25~27) 横浜市
  - 男 A200m ① 21.87 (-0.4) チェブラクン アブデラヒキ (城西大城西)
  - 男 B110mH ① 14.63 (-1.2) 井上 大海 (八王子打越)
  - 男 C100m ② 11.56 (+0.7) 齋藤 陸人 (八王子二)
  - 男 4×100m ② 42.62 齋藤・青・根本 (東京都)
  - 女 B100mH ③ 14.81 (-2.0) 大野 優衣 (瑞雲)
  - 女 C100m ② 12.60 (-0.8) 広沢 優美 (落合)
  - 女 C800m ② 2.17.01 鈴木 理子 (城北AC)
- ◆ 第52回全日本競歩 高島 (10/26) 山形県高島町
  - 男 50km競歩 ① 4.09.37 植熊 敬史 (陸歩クラブ)
  - 男 20km競歩 ③ 1.22.43 藤澤 勇 (ALSOK)
  - 女 20km競歩 ③ 1.38.33 道口 愛 (コメディイタ)
- ◆ 第54回東日本実業団駅伝 (11/3) さいたま市 [埼玉県庁~熊谷競技場 7区間 77km]
  - ① コカ/ミタ 3.44.45 (大会新) (山本・宇賀地・河原・野口・松宮・新田・谷川)
  - ② 日清食品G 3.46.15 (村沢・佐藤・利カド・小野・安西・保科・若松)
  - ⑤ DeNA 3.48.30 (長谷川・上野・カネ・高橋・柴田・高橋・後藤田)
  - ⑫ JR東日本 3.52.47 (長谷川・五ヶ谷・堂本・高谷・荒井・大橋・高田)
- ◆ 第24回東日本実業団女子駅伝 (11/3) さいたま市 [さいたま新都心駅~熊谷競技場 6区間 42.1955km]
  - ② 第一生命 2.18.30 (垣見・満枝・田中智・田中花・野村・松見)
  - ⑨ 三井住友海上 2.22.55 (阿久津・矢野・日高・佐渡・渋井・水竹)
  - ⑪ 資生堂 2.25.24 (後潟・須永・竹中・富山・加納・白滝)
- ◆ 第64回全国高校駅伝東京予選 (11/3) 荒川河川敷 [荒川河川敷周回 7区間 42.1955km]
  - ① 東京実業 2.09.55 (越川・島崎・増田・村本・稲毛・徳田・中山)
  - ② 拓大 2.10.12 (茂木・菅原・高橋・横田・吉村・中川・末永)
  - ③ 早稲田実業 2.10.23 (齋藤・赤羽・岡田・三上・近藤・高橋・伊藤)
- ◆ 第25回全国高校女子駅伝東京予選 (11/3) 荒川河川敷 [荒川河川敷周回 5区間 21.0975km]
  - ① 八王子 1.10.50 (大会新) (谷萩・元廣・今泉・千葉・浅井)
  - ② 順天 1.11.35 (佐藤・加藤・有蘭・布施・野澤)
  - ③ 都上水 1.12.27 (唐沢・武井・横澤・小林・野呂)
- ◆ 第66回東京都中学駅伝男子 (11/17) 武蔵野の森 [武蔵野の森特設コース 6区間 18km]
  - ① 新宿西戸山 58.37 (眞・千々布・大原・黒田・朴・風間)
  - ② 東山 58.41 (奥・森山・大澤・石川・吉村・井上)
  - ③ あきる野東 59.10 (柴田・花田・高柳・藤村・西村・大野)
- ◆ 第28回東京都中学駅伝女子 (11/17) 武蔵野の森 [武蔵野の森特設コース 5区間 12km]
  - ① 東山 42.25 (藤原・渡辺・森・吉田・山名)
  - ② 澗江 43.41 (藤永・永井・櫻井・御殿敷莉・御殿敷志)
  - ③ 足立十四 43.59 (田中・佐藤・小林・小竹・田中)
- ◆ 第67回福岡国際マラソン (12/1) 福岡市
  - ⑤ 2.10.39 (日本人2位) 高田 千春 (JR東日本)

# Topics

## ◆薫風さわやか久々の国際試合に競技役員も興奮 (2013. 5.5)◆

1964年の東京オリンピックの陸上競技会場として建設された国立霞が丘競技場も約半世紀の時を積み重ねた。ここに8年ぶりの国際大会、「セイコーゴールドングランプリ2013東京」がやってきた。聖火台に「火」が灯り、内外トップアスリートが躍動する瞬間を観客は魅了した。久しぶりの国際大会に競技役員も必死に任務をこなしていた。



▲競技会風景

## ◆第7回東京投てき競技会 (2013.5.5) 立川市陸協◆

▼投てき競技役員



立川市の多摩川沿いにある立川市陸上競技場で春と秋の年2回開催される投てき競技会。多摩川沿いののどかな競技場に響き渡る競技役員の声と元気な競技者の声が根川緑道(ねがわりよくどう)の木々にこだまする。とめどもない初夏の歌というべきでしょうか。



▲投てき競技会風景

## ◆帰ってきた『日本陸上競技選手権』、今回は97回目 (2013.6.7~9)◆



▲トップアスリートを待つ味の素スタジアム

モスクワの世界選手権代表へ向け、最後の挑戦会場に選ばれた「味の素スタジアム」。東京での開催は2005年国立競技場以来、8年ぶりとなる。今大会では男子短距離に話題が集まり、陸上ファンのみならず、一般の観戦者も多くスタジアムに押し寄せた。日本記録の更新はなかったもののジュニア、高校生には刺激のあった大会だった。

## ◆青森から東京まで14日間の復興支援、1000キロの縦断リレー◆

「みちのくからつながろう。スポーツのちからで復興を後押し。」を合言葉に、月日は経っても忘れられない日、今なお問われている復興への支援を願って、7月25日に青森を出発した一行は自転車やランニングに分かれ、14日間の日々を7都県でアピールしながら、8月7日に東京台場公園に到着した。

運営協力を担った、大槻常務理事や島村理事も真っ黒に日焼けし、フィニッシュ地点で拍手を送っていた。

▼島村理事



## ◆第29回全国小学生陸上競技交流大会 (2013.8.23~24)◆



▲女子80mH2位の清水羽菜

夏の陽ざしがまぶしい横浜・日産スタジアムには6月30日、駒沢競技場での予選会で選考された東京代表22名が出場した。今大会では、女子選手の活躍が目立ち、80mHで清水羽菜(KMC陸上ク)が2位、5年100mで篠山結夏(バディ陸上)、走幅跳で島津七望(世田谷陸上ク)がそれぞれ8位入賞を果たした。また、競技指導者表彰「安藤百福記念章」を一瀬秀和氏(あきる野市)が受章した。

▼一瀬秀和氏



# Topics

# Topics

## ◆第34回江戸川マラソン (2013.10.27) 江戸川区陸協◆

江戸川競技場を中心に、周辺の公園、サイクリングロード、遊歩道と地元ならではのコースを設定した大会。近くに大きな団地を抱えていることもあって地元参加が多く、また近年は郊外や他道府県からの参加も多く今年は、3,000余名で開催された。



▲江戸川マラソンの参加者

## ◆今日は選手ではなく、競技役員「ケンブリッジ飛鳥」です。◆



▲審判員としてのケンブリッジ飛鳥さん

秋も深まった11月23日(土・祝)、国立競技場で、関東学生陸上競技連盟主催の「10000m記録挑戦競技会」が開催された。競技運営は、学生が中心となって行われるが、東京陸協も運営協力の支援を行なった。写真判定員の一人のなかに国内外で活躍し、今や日本を代表する選手に登りつつある「ケンブリッジ飛鳥」(日本大学2年)さんを発見。ランニングシャツを学生服に変えても、トラックを見つめる厳しい視線は変わらず「選手の記録を決定するのですから、緊張しました。」と計測される側から計測する側になった顔には笑顔もでていた。

## ◆8回目を迎える東京マラソンを安全、安心に導くため◆



▲東京陸協に集まった競技役員

国体も終わり、ほっと息をつく間もなく東京マラソンの競技役員会議が始まった。すでにマラソン参加者は定員の35,500人をはるかに超して302,442人が応募、実に10.3倍の狭き門となった。エリートランナーを含め、楽しく安全にそして、安心なレースができるよう入念な打合わせを行っている。マラソン財団では、今回、テロ対策にも力を注ぎこんでいる。危機管理に対する心構えを備えるため、東京ビッグサイトで警察、消防、関係団体など600人が参加して合同訓練が行われた。



▲マラソン大会としては異例の訓練



## ◆書籍紹介◆

### 「走れ二十五万キロ マラソンの父 金栗四三伝」長谷川孝道著(復刻版)

(熊本日日新聞・熊本陸協発行) 1575円

昭和34年、熊本日日新聞に連載されていたものを講談社が出版し、日本のオリンピック参加100年を機に復刻。25万キロの意味や「金栗四三」の名前の由来、名言「体力 気力 努力」のことが書かれている。箱根駅伝の創始者とも言われ、日本マラソン界の基礎を築きあげた。日本陸連の前会長河野洋平氏や顧問の佐々木秀幸氏などのおすすめ本。

# Topics

## 編集後記

キラキラ太陽を恨めしげに見上げながら汗を拭っていたら、いつの間にか日ざしもずいぶん弱くなり、ランナーの影も長くなりました。後を追うように枯葉がトラックに舞いあがり、今年も残りわずか。何を想い、伝えてきたか。疑問は多々ありますが、慕われる広報づくりに努めたいと思います。

「飛翔」は皆さまが作る情報誌です。ぜひ、話題提供にご協力をお願いします。(長)



## ◆理事長・常務理事に聞く◆



### 誇れる東京陸協を創り上げるため

公益財団法人東京陸上競技協会 理事長 田中 利雄

昨年を振り返り、東京国体で華やかに優勝の栄冠を手中に収めることができ、喜びもひとしおでした。

2014年度は、6年後に向けた「東京オリンピック」開催へのプロローグと言ってもよいでしょう。東京都にはオリンピック準備局が設置され、日本陸連でも12月の理事会でプロジェクトの立ち上げや強化方針が掲げられ、今後、大会開催のためのさまざまな準備が進められていくことになると思います。

東京陸協としても、地元として誇れる姿を披露するのはもちろんですが、一人ひとりが主体性をもって、日本全体へ向けたリーダーの風格を身につけ、「オールジャパン」としての位置づけを認識しなければなりません。

企業、大学、高校、中学、小学校に至るまで選手だけでなく、運営をともなった人材の育成にも手腕を発揮し、6年間という与えられた時間を有効、かつ積極的な支援活動を最大限に行いたいと思います。

東京陸協が一丸となって、東京オリンピックとういう夢への道、将来へ向けた基盤づくりへ取り組んでまいります。

### 飛躍への財政基盤の確立へ

常務理事（財務担当） 野澤 恒雄



日本経済は景気の上向き傾向にある一方、個人所得の上昇には依然延び悩み状態にあり、今後、地方自治体からの補助や企業からの協賛金獲得など財源確保も苦戦が強いられています。このような状況で、2020年のオリンピック東京大会の決定は大きな刺激となることは間違いありません。東京陸協は、昨年、念願の公益法人への移行が実現したことにより、ますます存在感や注目度は高くなることが予想されます。財政需要に対する競技会、イベントの活用と、より積極的な広報活動の実施やマーケティング活動の充実を図り、自主性、自立性を高めるためにも企業、団体、個人の皆さまに、「公益法人への寄付金優遇制度」のご理解を賜り、増収と財政の安定化に取り組んでまいりたいと思います。

### 常に進化する東京陸協

常務理事（総務担当） 有澤 政雄



私たちの組織する「東京陸協」は、多くの方々の取り組みが基盤となって公益財団法人移行への実現の路が開けました。大きな変革を迎えるとともに、対外的にも期待の声は高まります。一層の協力体制をもって答えていかななくてはなりません。

2020年の東京オリンピックにおいて、東京生まれの東京育ちの選手が活躍できるよう側面からバックアップしていくと同時に、事業計画の健全推移と達成には、会員の建設的なご意見を賜りながら、プロジェクトの成功、トップリーダーを含めた、組織づくり、継続的な人材の育成に取り組み、皆さまとともに喜びを分かち合いたいと思います。

## 「さすが東京」を目指して

常務理事（競技運営担当） 中野 人志

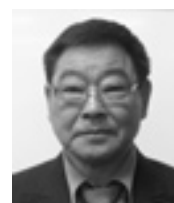


昨年、東京陸協に関わる競技会は約300大会ほど実施されました。その中でも何年ぶりというように、ゴールデングランプリ、日本選手権、国民体育大会といったビック大会も開催され、「さすが東京」との好評を得た一年でした。

今年度も昨年同様、競技会の開催を計画し、年間を通じて競技者が目標をたて、自己にとって相応しい結果が得られるよう、競技環境を整えていきます。また、競技会を通じて、「さすが東京」といわれる競技運営を目指して、記録情報の提供、審判技術の向上、適正な競技施設の管理等に取り組み、すべての競技会がオリンピック強化への足がかりとなるようしっかりした「競技運営」に努めます。

## Victory Again(ビクトリー・アゲイン)

常務理事（普及強化担当） 大村 邦英



昨年の東京国体で念願の天皇杯、皇后杯を45年ぶりに手中に収めることができたことは、中高生、学生、社会人とスタッフ陣営の歯車が一体となって咲かせた「大輪の華」です。今後もこの路線は大切に、練習会、競技会の充実を図り、競技力向上への責務を果たします。中学生活から、高校への転換にも継続した強化体制に重点をおき、指導者のレベル向上とあわせ、強い選手の育成に繋げてまいります。2020年に向けた選手の育成は必要不可欠であり、金メダル獲得への大きな夢を実現できる選手のサポートを行いたいと考えています。ハードルの高い目標かも知れませんが、期待される「普及強化」に徹したいと思います。東京陸協発展のために、多き成る支えとなれば、今後の競技会でも活性化が生まれるものと信じております。すでに、長崎国体、東日本女子駅伝、都道府県対抗女子、男子の駅伝に「優勝」を掲げ、元気ある「東京陸協」を心がけ運営にあたっています。「ビクトリー・アゲイン」を目標に一人ひとりが自覚をもって東京陸協を支えて下さい。

## 東京陸協の基軸は会員の力

常務理事（事業開発・渉外・倫理担当） 大槻 高弘



公益財団となり、まず取り組まなければならない課題は、安定的な収入源の確保です。一般社団時代は毎年数百万円単位の赤字で、内部留保を食い潰していたのが実態でした。2大収入源のうち、各種登録会費は少子高齢化等で今後あまり期待できないこともあり、もう一つの柱である事業活動の増収が急務だと考えます。2020年東京五輪の開催も決まり、その勢いに乗り、関係省庁やスポー団体、スポンサーとの積極的な渉外活動に取り組み、事業開発に努めてまいります。

公益財団は公共性と社会性を兼ね備えた組織であり、所属する役職員や指導者はその使命や意義を自覚しなければなりません。そのため、協会内に倫理委員会を設置し、倫理規定の素案を作成しました。昨今スポーツ団体で相次いで発覚した不祥事を対岸の火事とみなさず、スピーディで公平・公正な対応ができる準備が必要だからです。

# 平成26年度 東京陸上競技協会 事業計画

東京陸上競技協会定款第4条(事業)に基づく計画内容について、概要をお知らせします。

- 1 陸上競技の普及と振興
  - (1) 陸上競技の競技力向上と東京を代表する競技者の育成
    - ア 長崎国体に向けた選手選考作業、合宿(一次～三次)、練習会、リレーを中心とした練習、最終調整とドーピング講習
    - イ 和歌山国体に向けた候補選手の強化合宿と練習会
    - ウ 東日本女子駅伝、都道府県女子・男子駅伝への戦略と強化
  - (2) 高体連、中体連のトップ選手を集めた強化練習
  - (3) 普及、講習会及び研修会の開催
    - ア 小学生練習会 全国小学生交流大会代表選手を対象とした練習会、オフシーズンに小学生の強化練習会
    - イ 小学生陸上体験教室 都内5会場程度を設定し、自由参加型の研修を行う
    - ウ 指導者養成講習会
- 2 陸上競技審判員の養成と資格管理
  - (1) 審判員技術・養成講習会 規則改訂に伴う伝達講習会、新規取得者講習会
  - (2) 有資格者実技研修会 各審判部署の行なう研修会、講習会
  - (3) 審判員派遣研修 上部、加入及び友好の各団体へ審判員派遣による実技研修
- 3 陸上競技大会の開催並びに競技会への競技者、審判員、大会役員の派遣
 

〔主催競技会〕 第77回東京陸上競技選手権(兼第69回国体選考会)

第26回東京リレーカーニバル

第30回全国小学生陸上交流大会東京都代表選手選考会

第69回国民体育大会東京都代表選手選考会

第26回東京ジュニア陸上競技(兼ジュニアオリンピック最終選考会)

第54回東京女子陸上競技

第63回元旦競歩(兼第77回東京選手権競歩)

〔競技会への派遣〕 各団体等(日本陸連、地域陸協、東京都、加入団体、関東学連、高体連、中体連、実業団、その他)が行う各種陸上競技会への派遣
- 4 陸上競技の記録の整理保存
  - (1) 主催大会におけるプログラム編集と運営システムの運用及び記録確定
  - (2) 記録情報サービス 主催大会の記録データの整理と公開、メンテナンス、公認申請
  - (3) その他 競技運営方法の研究
- 5 陸上競技場の施設設備等の整備指導
  - (1) 競技場及び長距離競走(歩)路の状況掌握
  - (2) 公認検定立合い(新規、更新する競技場、道路競走(歩)路)と研修、指導
- 6 陸上競技に関する刊行物の発行
  - (1) 広報活動 会報「飛翔」の発行、ホームページの更新、マスコミへの情報提供
  - (2) グランドガイドの編集
  - (3) 小冊子の作成と発行 競技会日程、審判員名簿、加入団体名簿、役員名簿、記録集等
- 7 陸上競技の発展に貢献した功労者、指導者、優秀選手の顕彰
  - (1) 東京陸上競技協会関係 功績章、精績章、有功章、精励章、優秀選手賞、優秀指導者賞
  - (2) 日本陸上競技連盟関係 功労章、秩父宮章、高校優秀指導者章、中学優秀指導者章
  - (3) 東京都体育協会関係 生涯スポーツ優良団体、体育功労賞
- 8 その他
  - (1) 上外部団体からの受託するスポーツ振興事業
  - (2) 各事業以外に目的達成に必要な事業

## 2014年度(平成26年度)主要競技会日程

	開催日	競技会名	競技会場
東京陸協主催	4/19~20	第77回 東京陸上競技選手権	国立霞が丘競技場
		第77回 東京陸上競技選手権 (ハンマー投のみ)	大井ふ頭中央公園競技場
	5/31~6/1	第29回 東京リレーカーニバル	江東区夢の島競技場
	6/29	第30回 全国小学生陸上交流大会東京都代表選考	駒沢公園競技場
	7/21	第69回 国体東京代表選手選考	駒沢公園競技場
	9/13~14	第26回 東京ジュニア陸上競技	江東区夢の島競技場
	9/27	第54回 東京女子陸上競技	駒沢公園競技場
2015 1/1	第63回 元旦競歩 (兼第77回東京選手権競歩)	神宮外苑絵画館	

日本陸連主催	5/11	ゴールデングランプリ2014	東京 国立霞が丘競技場
	6/6~8	第98回 日本陸上競技選手権	福島 とうほうみんなのスタジアム
	7/30~8/3	第67回 全国高校陸上	山梨 小瀬スポーツ公園
	8/8~10	第49回 全国定通制高校陸上	東京 駒沢公園競技場
	8/17~20	第41回 全国中学陸上	香川 丸亀運動公園競技場
	8/20~21	第49回 全国高専陸上	高知 宿毛市運動公園競技場
	8/22~23	第30回 全国小学生陸上	神奈川 日産スタジアム
	8/30~31	第2回 全国高校選抜陸上	大阪 長居第二競技場
	9/3~5	第30回 日本ジュニア 第8回日本ユース	愛知 瑞穂競技場
	10/18~22	第69回 国民体育大会	長崎 県立総合競技場
	10/31~11/2	第98回 日本選手権リレー第45回ジュニアオリンピック	神奈川 日産スタジアム
	12/13~14	第17回 小学生クロスカントリーリレー	大阪 万博記念公園
	12/14	第22回 全国中学駅伝	山口県
	12/21	第65回(男子) 第26回(女子) 全国高校駅伝	京都府
	2015 1/11	第33回 都道府県対抗女子駅伝	京都府
	1/18	第20回 都道府県対抗男子駅伝	広島県
2/22	東京マラソン 2015	東京都	

## 【東日本実業団】

主催	5/17~18	第56回 東日本実業団陸上	福島 あずま競技場
	11/3	第55回 (男子) 第25回 (女子) 東日本実業団駅伝	埼玉県

関東学連主催	5/16~17 24~25	第93回 関東学生陸上	熊谷スポーツ公園・日産スタジアム
	6/29	第46回 全日本大学駅伝関東学連推薦校選考	世田谷区立競技場
	7/27	第11回 トワイライトゲームス	代々木公園競技場
	9/22~23	第25回 関東学生新人陸上・関東学生リレー競技会	(未定)
	9/28	第20回 関東学生女子駅伝	印西市
	10/18	第91回 東京箱根間駅伝予選会	立川市
	11/23	10000m記録挑戦競技会	(未定)
2015 1/2~3	第91回 東京箱根間往復大学駅伝	東京都・神奈川県	
	3/	関東学連春季オープン競技会	(未定)

## 【全日本マスターズ】

2015	第27回都道府県対抗全日本マスターズ駅伝	武蔵野の森公園
------	----------------------	---------

※ 2014.11.9 第30回東日本女子駅伝

福島市

## 主な競技会の成績 (2013.12~)

◆ 第22回関東中学校駅伝(男6区18.01km 女4区13.10km) 12/1	栃木県	◆ 第12回奥むさし駅伝 (6区間38.792km) 1/26	飯能市
男 25) 東山 57.38 26) 新宿西戸山 58.05		② 國學院大學久我山高B(齊藤・遠藤・吉野・打越・岸俊・岸哲)	1.59.03
29) あきる野東 58.43 31) あきる野西 58.50		⑧ 國學院大學久我山高A(竹山・岡田・柏木・盛田・阿部・岡田)	2.01.08
女 13) 東山 45.50 29) 澗江 48.32			
30) 稲城六 48.45 31) 足立十四 48.57		◆ 第68回香川丸亀国際ハーフマラソン 2/2	丸亀市
◆ 第75回奥多摩溪谷駅伝(一般・高校6区間44.8km) 12/1	青梅市	⑤ 菊地 賢人 (コカミノルタ) 1.01.50	
一 ① 警視庁 (田村・三瓶・坂口・佐藤・柴内・郷間)	2.15.20	⑧ 攪上 宏光 (コカミノルタ) 1.02.30	
高 ② 東京実業A (片桐・我那覇・小侯・矢澤・小林・中野)	2.28.43		
女 ① ACKITA (稲見・山口・佐藤) 3区間11.1km	38.06	◆ 第63回別府大分マラソン 2/2	大分県
◆ 奈良マラソン2013 12/8	奈良市	男 ⑤ 池田 宗司 (ヤクルト) 2.11.12	
③ 稲見 真己 (AC KITA) 2.54.23		女 ① 山口 遥 (AC KITA) 2.41.56	
◆ 第12回全国小学生クロスカントリーリレー(6区間9.0km) 12/8	大阪市	② 金子 美雪 (AC KITA) 2.53.35	
10) KJR (長谷川・杉原・保坂・井上・石塚・山本)	31.46	③ 大庭 知子 (霞ヶ丘AC) 2.55.42	
区間賞 第1区(1.5km) 長谷川絢音 5.09		④ 松本 久晶 (東京陸協) 2.59.03	
◆ 第21回全国中学校駅伝(男6区間18km女5区間12km) 12/15	山口市	◆ 2014日本ジュニア室内陸上大阪 2/8~9	大阪市
男 42) 新宿西戸山 (眞・千々布・大原・黒田・朴・風間)	1.00.18	男 ジュニア 60m ② 大嶋 健太 (東京高) 6.77	
女 25) 東山 (山名・渡辺・森・吉田・篠原)	43.24	女 ジュニア 60m ① 高森 真帆 (東京高) 7.59	
◆ 第33回全日本実業団対抗女子駅伝(6区間42.195km) 12/15	宮城県	〃 〃 ② エド・バーイヨバ (東京高) 7.60	
9) 第一生命 (垣見・横沢・田中智・田中花・野村・松見)	2.21.31	〃 ジュニア 60mH ③ 澤田イレーネ (KMC陸上ク) 8.62	
11) ホクレン (清水・山口・赤羽・安藤・橋本・鈴木)	2.21.49	〃 中学 60m ⑧ 海老沢伶那 (高島三) 8.10	
18) 三井住友海上 (日高・佐渡・渋井・江藤・阿久津・水竹)	2.24.00	〃 中学 60mH ② 八尋はるか (KMC陸上ク) 8.80	
22) 資生堂 (竹中・須永・加納・富山・白滝・後潟)	2.24.50	〃 中学 走幅跳 ⑤ 高島 実咲 (開進二) 5m36	
◆ 第64回全国高校男子駅伝 7区間42.195km 12/22	京都市	男 オープン 走幅跳 ④ 猿山 力也 (モンテローザ) 7m35	
45) 東京実業 (増田・中山・村本・越川・坂詰・中澤・徳田)	2.12.39	◆ 第54回唐津10マイルロードレース 2/9	唐津市
◆ 第25回全国高校女子駅伝 5区間21.0975km 12/22	京都市	⑦ 清水 健司 (ヤクルト) 48.28	
15) 八王子 (谷萩・元廣・千葉・平田・今泉)	1.10.11	◆ 第54回姫路城ロードレース (10マイル) 2/11	姫路市
◆ 第32回山陽女子ロードレース(ハーフマラソン) 12/23	岡山市	① 若松 儀裕 (日清食品グ) 47.38	
② 赤羽有紀子 (ホクレン) 1.09.24		④ 徳本 一善 (モンテローザ) 48.24	
⑤ 野村 沙世 (第一生命) 1.10.03		◆ 第41回全日本実業団ハーフマラソン 2/16	山口市
◆ 第58回全日本実業団対抗駅伝 7区間100km 1/1	群馬県	男 ⑥ 高瀬 無量 (日清食品グ) 1.02.12	
① コニカミノルタ (松宮・P仔・谷川・宇賀地・野口・新田・菊地)	4.53.35	⑧ 谷川 智浩 (コカミノルタ) 1.02.19	
② 日清食品グ (若松・BLオールド・村澤・佐藤・高瀬・北村・小野)	4.56.48	女 ① 赤羽有紀子 (ホクレン) 1.08.59	
11) ヤクルト (西村・Bキマ・高宮・池田・川口・福士・林)	5.01.56	② 田中 華絵 (第一生命) 1.09.18	
16) JR東日本 (大橋・高谷・原田・高田・五ヶ谷・田村・長谷川)	5.02.00	◆ 第92回日本選手権20km競歩 2/16	神戸市
17) DeNA (岩崎・Bホキ・高橋優・上野・高橋憲・柴田・長谷川)	5.02.04	男 ③ 藤澤 勇 (ALSOK) 1.20.03	
◆ 第90回東京箱根間往復大学駅伝 10区間217.9km 1/2~3	東京・神奈川県	女 ③ 道口 愛 (コモチイイグAC) 1.32.41	
① 東洋大 10.52.51		◆ 京都マラソン 2014 2/16	京都市
② 駒沢大 10.57.25		女 ① 野村友香里 (中大レディーズ) 2.49.10	
③ 日本体育大 11.03.51		⑧ 長尾 聡美 (東京陸協) 3.09.07	
◆ 第32回全国都道府県対抗女子駅伝9区間42.195km 1/12	京都市	◆ 第28回福岡国際クロスカントリー 2/22	福岡市
11) 東京都 2.19.17		男 ジニア 10km 13) 村澤 明伸 (日清食品グ) 30.12	
(横沢・阿久津・平賀・谷萩・勝又・加藤・今泉・山名・田中)		ジュニア 8km 20) 茂木圭次郎 (拓大一) 24.59	
◆ 第19回全国都道府県対抗男子駅伝7区間48km 1/19	広島市	女 ジニア 6km 50) 後鴻華奈子 (資生堂) 21.50	
24) 東京都 2.22.41		ジュニア 6km 30) 谷萩 史歩 (八王子高) 21.02	
(齋藤・井上・真家・岡田・茂木・長岡・高宮)		ジュニア 4km 17) 山口いづみ (順天高) 14.55	
◆ 第33回大阪国際女子マラソン 1/26	大阪市	◆ 東京マラソン 2014 2/23	東京都
② 赤羽 有紀子 (ホクレン) 2.26.00		男 11) 黒崎 拓克 (コカミノルタ) 2.09.07	
◆ 2014大阪ハーフマラソン(男子・女子) 1/26	大阪市	17) 高田 千春 (JR東日本) 2.12.09	
男 ③ 北村 聡 (日清食品グ) 1.04.15		18) 浦井 圭介 (ヤクルト) 2.12.12	
女 ④ 加納 由理 (資生堂) 1.16.12		女 14) 廣瀬 光子 (東京WINGS) 2.41.55	
⑥ 渡久地利佳 (ルートインホテルズ) 1.16.50		15) 鈴木 莉紗 (パワフルリズ) 2.42.55	
◆ 第60回あつぎ駅伝(高校の部)6区間42.195km 1/26	厚木市	16) 木下裕美子 (SWAC) 2.43.26	
② 東京実業A (中山・大矢根・徳田・増田・我那覇・村本)	2.11.41	◆ 第26回都道府県対抗全日本マスターズ駅伝 3/2	調布市
③ 東京実業B (越川・齊藤・河原・中澤・片桐・稲毛)	2.12.43	② 東京都 (廣瀬・志田・磯田・田村・野田・下工垣・大熊) 2.29.34	
		(8区間 42.195km)	
		◆ 名古屋ウィメンズマラソン 2014 3/9	名古屋
		⑤ 田中 智美 (第一生命) 2.26.05	

# Topics

## ◆第62回元旦競歩(兼第76回東京選手権競歩)

2014.1.1



▲高校女子・50歳以上男子のスタート

「元旦競歩」で新年のあいさつ。1周1.35kmの神宮外苑周回コースで6種目に分れ開催されました。例年、コースは歩道での競技でしたが、今回から車道に変更になり、改築が予定されている国立競技場を横目に、参加者は熱き「歩き」を披露していました。20km競歩では、ロンドン五輪代表の藤沢 勇(ALSOK)が、1時間22分48秒で優勝しました。



20km競歩優勝の藤沢 勇▲

## ◆東京がひとつに! 東京マラソン2014

2014.2.23

今年もやってきました。「東京マラソン」大劇場の開演です。36,000人が首都東京を走りぬけました。この日の気温は10度



水天宮仮宮前(31.5km付近)▲

を下回ったものの、暑くなく、寒くなくまずまずのマラソン日和でした。あっという間に通り過ぎるエリートランナー、マイペースでランニングを堪能するランナー。いろいろなキャ



▲東日本橋付近

ラをまとった選手も見られ、笑いを提供していました。沿道からは、多くの声援が送られ、東京大マラソン祭とあわせさまざまなイベントが選手を後押ししました。また、10,000人のボランティアが、コース整理やランナーサービスに携わるなど、応援する人と走る人が「東京でひとつ」になりました。

## ◆小学生陸上体験教室へようこそ

2013.11.16~



▲猿山カ也(モンテローザ)さんの指導

今年の小学生陸上体験教室は、11月から2月までの間、稲城市、東村山市、調布市、大田区(写真)、豊島区の5会場で開催されました。日本が誇るトップアスリートを招き、その豊富な経験、体験を活かし、小学生に身につけてほしい動きや工夫を無理なく、楽しいプログラムで指導していただきました。また、ご家族の方々には専門の栄養士による、心と体の健康、体力の増進、栄養バランスなどの講習会も行われました。



▲普及育成担当のみなさん

# Topics

# Topics

## ◆国立ラstrラン!新宿シティハーフマラソン〔新宿区陸協〕

今年で12回目となるこの大会も年々参加者が増加傾向にあり、ハーフの部は3倍の倍率となりました。神宮外苑、新宿御苑・・・と新宿の街並みを走れるとあってランナーに人気のコースでもあり、「大都会新宿で忘れがたい思い出を作ってほ



しい。」と中山新宿区長おすすめの大会でもあります。2020年のオリンピック東京開催決定とともに改修でこの競技場での開催は最後となりますが、ランナーにとって憧れの「国立競技場」で走れた心に残る一日だったのではないのでしょうか。

◀競技場付近を走るランナー

2014.1.26



▲ハーフマラソンのスタート

この競技場での開催は最後となりますが、ランナーにとって憧れの「国立競技場」で走れた心に残る一日だったのではないのでしょうか。

## ◆どんど焼の煙舞う! 第44回狛江多摩川ロードレース〔狛江市陸協〕

2014.1.12



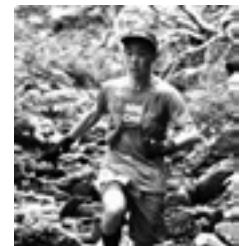
狛江市西河原公園を中心に狛江多摩川沿いを走るこの大会には、市民ら600人が参加しました。はく息は白く、地面は霜柱、でも元気いっぱいランナー。沿道にはお父さん、お母さん、家族や友達の大きな声援が飛び交い、手を振りながら、思い思いの走りで気持ちよさそうでした。どこからかどんど焼の煙が会場をおおい、正月気分になりそうです。今年もいい年です!

◀スタート!!

## ◆第1回国頭村トレイルランニング 初代王者に

2014.2.8

登山道や林道、不整地などを走る「トレイルランニング」。最近、注目を浴びてきた競技のひとつ。沖縄県国頭村(くにがみそん)で行われた第1回大会は、同村森林公園をメイン会場に6種目が開催されました。プライベートで参加したという「長谷川清勝(JR東日本RC)」さんは、19キロの部に出場し、1時間45分7秒で見事優勝、初代王者に輝きました。長谷川さんは、この1週間前に別大マラソンにも出場しています。



▲長谷川清勝さん  
(琉球新報から)

## ■2014年度 審判講習会から・・・

- 公認審判員証がカード型に改定(写真)、従来の胸章、氏名札は4月1日以降、使用しない
- スターターの立つ場所はスタート位置からフィニッシュ地点寄り都合図をだす  
リコーラーも同様とする
- フィールド競技などで、競技者の映像をビデオ収め、競技者に見せることは助力にあたらぬ(見解について競技団体間で一部調整中)
- フィールド競技で判定員の「発声(よし・だめ)」は東京陸協では発声しない
- 競技役員「上訴審判員」、「場内司令」は適正用語か ???
- 不正スタート、不適切行為の対処方法と検証
- 2014年S級昇格予定者は、35名(対前年11名増)



# Topics

平成25年度 賛助会員

青地 清助	赤沼 正雄	浅野 宣義	浅野 光男	浅見 邦一	(株)アチーブメント	阿部比左志
荒川 寛	荒木 代子	有澤 政雄	飯野 秋治	石井キヨ子	石上 敬久	石黒 成彬
石郷岡範昭	石澤 君子	石田 良子	石田 汎	市村 眞	石塚 功	板倉 武
市川 力雄	井筒 千秋	伊藤 訓生	伊藤 陽三	稲毛 哲也	井上 敦夫	井上 有美
猪瀬 尚志	猪俣 寛	入江 毅	潮田 和男	大倉 政保	岡田 晃	大野 利雄
岡村 定夫	小黒 栄信	小鹿野博夫	尾崎 宏二	長田 肇	折野 栄子	勝 愛子
加藤 健二	加藤 昇	加藤 春雄	加藤 仁	金子 正芳	川島 康男	河鍋 衛
菊川喜久男	北島 正市	久保岡佳正	窪塚 哲朗	栗山 勝男	来栖 章	(有)クワバラ
輿石佐一郎	小島壽一郎	五味 恵	齊藤 光司	斎藤 孝行	齋藤 文子	酒井 義典
坂上信一郎	佐藤三千雄	佐藤 良男	椎津 民雄	塩野 博雄	塩家 吹雪	篠原 忠造
澁谷 光二	島田 博行	下田 喜一	新保八重子	鈴木喜久男	鈴木 幸子	鈴木 茂雄
鈴木 存	鈴木 泰忠	瀬戸 和美	染谷 秀雄	染谷 実	高嶋 皖	田嶋 博隆
田所 秀雄	田中 利雄	田中 正治	田中 右一	千葉 一雄	千葉 三郎	塚田 正二
塚谷 辰光	豊島富美子	豊泉 和男	鳥海 明美	長岡 俊男	中田 弘宣	中野 人志
中村 孝生	中村 直司	滑 年雄	貫井 勝之	根岸 浩美	野崎 忠信	野村 武弘
花圓 澄明	馬場 孝	樋口 京子	樋口 幸蔵	樋口 幸好	平内 誠	平塚 和則
平塚 宜信	深井 進	福島 雄吉	福田 光弘	藤田 幸雄	藤橋多一郎	船越 武明
細川 輝雄	細田 章	保谷 準	堀江 静男	堀口 利夫	前田 芳男	増岡 秀一
増澤 英雄	松井 達也	松本 榮子	松本 忠	水久保亮一	皆越 安之	峰尾 公次
三橋 敏武	三平 幸夫	宮川 喜一	村田 延雄	八木 紘	矢作 和昭	山西 晃
横山 弘	吉川 節郎	吉本 延男	若林 秀雄	渡辺 恒久	渡邊 實	

※敬称略

平成26年度賛助会員の募集を行っております。詳しくはホームページをご覧ください。

◇東京マスターズ連盟会長、文部科学大臣賞に輝く

昨年、井口輝男会長は、永年にわたりスポーツの普及振興に尽力、模範となる功績を挙げたことにより、東京都から推薦を受け「文部科学大臣 生涯スポーツ功労賞」を受賞され、2月に八王子市内のホテルで祝う会が開催されました。



訃報

2013年12月24日、江東区陸協「青地 清助」氏が肺がんのため逝去されました。

86歳でした。1996年(平成8年)から同陸協会長職を務め、夢の島競技場を中心とした競技会の運営や江東シーサイドマラソンの発展に尽くされました。



◎訂正とお詫び

飛翔101号に誤記がありました。関係者にお詫び申し上げ、下記のとおり訂正します。

- 1 ページ 野澤恒雄常務の所属 友楽陸友会 → 有楽陸友会
- 2 ページ 萩原敏靖監事の氏名 萩原敏靖 → 萩原敏靖

編集後記

「一体、何センチ積もったのだろう」雪は楽しみを与えてくれる一方で、災害を引き起こし、冬のお荷物にも映る。2月の2週にわたり、東京は大雪にみまわれ、大混乱に陥った。予定されていたロードレースは中止に追い込まれ、天気予報とともに行動を決める大会関係者は大変だったろう。何でこの日にと、ぼやきたくなる。(長)



## 「おめでとう、東京高校、大嶋健太くん、エドバーイヨバさん」 山梨インターハイ 史上初の100mアベックV



### 公益財団法人 激動の1年

理事長 田中 利雄

夏の猛暑から秋風が心地よい時期となり、皆様方におかれましては、競技者としてまた、競技運営をつかさどるスタッフとして連日、活躍されていることと推察いたします。

東京陸協は公益財団法人に移行して1年を経過しました。これまでの経過を振り返りますと、社団法人と一般財団法人のふたつの団体が並行しつつ、公益財団法人に移行した一年になりました。

思えば、諸先輩の築きあげた伝統と繁栄を継承し、新しい時代の感覚をもって、未来の東京陸協へのワンステップとなったことに間違いありません。

今後は、公益化の意義を高め、将来への発展に寄与していきたいと思っております。

年間を通じての競技会運営では、東京選手権、ゴールデングランプリ、日本選手権と無事成功させ、東京国体に臨むことができました。移行間もない7月は、国体準備も仕上げ段階で運営スタッフも緊張度が高まっている時期でもありましたが、関係者の一致団結した協力体制でつつがなく準備をすることができました。全国からの選手のみならず、関係者など多くの方々が東京陸協の運営動態を直視され、良い評価を得られたのも準備段階からの成果と言えましょう。

国体における陸上競技では、長期にわたる選手強化が実り、45年ぶり天皇盃、皇后盃獲得という輝かしい成績をあげることができました。

国体以外の運営につきましても、トラック・フィールド、ロードレース、マラソン、競歩と例年通りの計画と実施で多くの参加実績をいただきました。特に、新規事業開発にも力を注ぎ、東日本震災復興支援、地域との交流やイベントなどに運営協力を行い、公益法人としての成果を築きあげました。

2020年の東京オリンピック、パラリンピックが決定したことにより、小学生陸上教室やジュニア競技会などの普及強化事業をさらに推進するとともに、人材の発掘を行い、東京出身のオリンピック選手選出を目指します。競技運営につきましても、東京陸協が主管するオールジャパン体制で行うことが予定されています。今後は、世界の人々に印象が残るオリンピック運営を目指した推進体制を確立することが、重要であると認識しており、会員3万5千人の方々のご理解とご協力をお願いいたします。



45年ぶりの国体優勝



セイコーゴールデングランプリ



東京マラソン

# あの日の国立競技場を振り返る

2020年の東京オリンピック、パラリンピックに向け建て替え工事を前に、国立競技場では、最後の陸上競技「セイコーゴールドングランプリ」が開催された。これまで多くの競技会に携わってきた競技役員も少なくない。数々の名場面に触れた審判員に話を聞いて見た。

## 【潮田和男(北区陸協)】



通信大会の前身の放送陸上に走幅跳の代表選手としてきました。まだ、アンツーカーでトラックの内側の砂場で競技したことを覚えています。世界陸上のときは、競歩審判員として絵画館前から国立競技場を見ていました。

## 【本橋郁子(霞が丘AC)】



スタンドを見上げるとスーパー陸上の光景が思いだされます。輝く照明と観客の歓声に胸の鼓動が高まる瞬間を今でも脳裏に焼きつけています。すばらしい思い出をつくることができました。

## 【田中利隆(城南陸上クラブ)】



世界陸上でカールイスとマイクパウエルが目の前で激しいデッドヒートを繰り返している姿を見て、これが、世界のレベルかと興奮しました。まさに黒いイナズマでした。

## 【宮田敏夫(東京ラビッツ陸上クラブ)】



中学生のとき世界陸上を見学に行きました。第3コーナーの上の方だったと思います。すごい大きさにびっくりしたのと、選手が小さくて何が何だかわからないままに、応援していました。



国立競技場の用器具類を守り続けた用器具係の皆さん



整列してスタンドに挨拶する跳躍審判員の皆さん



四男の鈴木昭重さん

1964年オリンピック東京大会で最終ランナー「坂井義則」さんによって、灯がともされた聖火台は、鋳物の街、川口市の伝統鋳物職人、鈴木萬之助さんと兄弟によって作りあげられた。毎年、室伏広治さんらが聖火台を磨き続け、ことあるイベントなどで灯がともされていた。(坂井義則氏は、2014年9月10日、69歳で逝去)



聖火台50年の灯



聖火台を磨く室伏さん

## さよなら国立競技場、ありがとう国立競技場 2014.4.19~20

(第77回東京陸上競技選手権) FOR THE FUTURE

半世紀にわたる歴史にピリオドを打つ国立競技場で東京陸協主催の第77回東京陸上競技選手権開催されました。多くのアスリートがここで育み、世界へ飛び出していった聖地で、フィナーレを迎えることとなりました。ある選手は「いい思い出ばかりじゃないけれど、今日は楽しめました。」と笑顔で競技場を後にしましたが、どこかさみしそうにも見えました。2020年にオリンピック、パラリンピックが開催される時には、真新しいトラック&フィールドからまたドラマが始まります。

2日目には、東京陸協が制定する栄章に212名

の方が受章されました。

2日間開催でしたが、選手も競技役員、大会関係者もすべての人たちが感謝の気持ちをもって臨んだ大会でした。競技終了後には一般公募により参加した小学生から高齢者までが直線走路を走るイベントも行われました。



出発係の皆さん



栄章式典も忘れられない



多くの東陸審判員が国立競技場で活躍した

## セイコーゴールデングラプリ東京 2014.5.11 国立競技場

現在の国立競技場で最後となる陸上競技会が若葉の香りただよう快晴のもと開催され、2万人近い観衆がスタンドにつめかけ活気にあふれました。聖火台には一ノ瀬君（あきる野西中）と武田さん（広尾学園）の手により灯火がともされ、大会に一層の盛り上がり演出されました。



都内のから選抜された中高生も世界のトップアスリートと同様のグラウンドで競技を行う等、すばらしいエンディングパフォーマンスが披露されました。男子800mでは、川元 奨君（日大）が1分45秒75の日本記録を樹立し大会に華をそえました。

## 東京リレーカーニバル 2014.5.31~6.1 夢の島競技場

新中学生もようやく慣れてきた頃でしょうか。小学生も中高生、大学、社会人アスリートの仲間入りして、多くを学び自分の可能性を試す、いい機会の大会でもある、「第29回東京リレーカーニバル」が快晴の夢の島競技場で2日間にわたり開催されました。

強化担当の運営委員は、東京オリンピックに向けてジュニア層にも着眼をおき、全国へ発信でき

るような選手の発掘に熱い視線を注いでいました。



## 長崎国体へ最後の座をめざして（代表選考競技会）2014.7.24

“長崎がんばらんば国体”へ最終選考競技会が駒沢公園競技場で開催されました。すでに、内定している選手もいましたが、この大会を最後としている選手も少なくありません。4月に選考基準が発表され、いくつかの競技会が設定され「勝つための戦略」として、この日も厳しい選考委員の目が光っていました。注目される、競歩の「道口 愛」、短距離の「サニブラウン アブデル ハキーム」、投てきの「安藤 夢」など安定したパフォーマンスを披露していました。このほか、成年男子・女子では、アジア、世界代表のベテラン

と大学生新鋭が顔を揃え、また、少年(A)(B)では、インターハイ入賞者の名前がズラリと並び、力強い限りです。



慎重な書類審査をする選考委員

[10月18日~22日 長崎県立総合運動公園陸上競技場(諫早市)]



道口 愛  
(モテ'イイダ')

サニブラウンアハキーム  
(城西大城西高)

安藤 夢  
(東京高)



### 第69回国民体育大会陸上競技代表選手一覧

※ リレー兼任

種別	種目	選手名	所属	種別	種目	選手名	所属		
男	成年	100m	女部田 祐 ※	中央大3	女	成年	100m	藤森 安奈 ※	青山学院大2
		400m	檜木 雅文 ※	中央大3			400m	伊藤 明子	筑波大1
		800m	三武 潤	日本大2			1500m	須永 千尋	資生堂
		110mH	能登谷雄太 ※	ニューモード			100mH	西野 愛梨 ※	東学大ARC
		走幅跳	猿山 力也 ※	モンテローザ			10000mW	道口 愛	モテ'イイダ'AC
		砲丸投	鈴木 愛勇	日本大3			走高跳	伊藤 明子	筑波大1
成少共通	4×100m	川面 聡大 ※	ミズノ	やり投	宮本 紀澄	J.V.I.C			
		少年A	100m	大嶋 健太 ※	東京高2	成少共通	4×100m	高森 真帆	青山学院大1
5000m	齋藤 雅英		早稲田実業高2	少女A	100m			エドバライヨバ ※	東京高2
400mH	栗城アソノタイレル ※		八王子高3			400m	奥田 真澄 ※	東京高3	
やり投	山田 舜		東京成徳高3	走幅跳	水口 恰	白梅学園高3			
子	少年B	100m	サニブラウンアブデルハキーム ※	城西大城西高1	子	少女B	100m	福田 真衣	東京高1
		110mJH	成澤 優雅	東京高1			1500m	平賀 奏美	順天高1
		走幅跳	井上 大地 ※	打越中3			100mYH	八尋はるか ※	白梅学園高1
		少年共通	800m	齋藤 雅英			早稲田実業高2	少女共通	800m
5000mW	小野川 稔		東京実業高3	円盤投	安藤 夢	東京高3			

## 羽ばたけ、小学生陸上

都心では猛暑日となった8月2日、府中競技場には「東日本」「全国」交流大会での頂点を目指す、東京都代表選手が集結し「結団式」が行われました。

全国交流大会は8月23日、横浜・日産スタジアムで開催されました。女子80mHでは篠山結



結団式(府中競技場)での選手団

## 結団式～全国交流大会へ



80mHで全国2位の篠山



指導者表彰受章の氏部氏

夏(バディ陸上クラブ)が12秒61(-0.4)で見事、2位入賞を果たしました。

また、指導者表彰「安藤百福記念章」に氏部和昭氏(八王子AC)が受章されました。

## 第26回東京ジュニア陸上 2014.9.13~14 夢の島競技場



秋晴れの夢の島競技場でジュニアオリンピック(10月31日~11月2日日産スタジアム)の代表選考を兼ねて開催されました。関東大会や全国大会に名前を連ねた選手も参加するレベルの高い大会となりました。



## 第54回東京女子陸上競技大会 2014.9.27 駒沢公園競技場



今年の大会は例年より、1カ月ほど早い開催となりました。それでも、多くの参加者が駒沢公園競技場に集まりました。今年のプログラムの表紙を飾ったのは、「横山 渉」さん、東京

今大会の表紙

陸協女子委員長がかつては、教壇で向かい合ったことのある「教え子」とか。



副会長と女子委員会の皆さん

この大会は、「乳がんで悲しむ人を減らしたい。」と、乳がん啓発活動にも毎回協力し審判員は胸に「ピンクリボン」を着けて参加しました。

競技は、小学生から一般まで、23種目で行われ、小学生男子ヴォータックス、中学走幅跳、高校一般走幅跳で大会記録が更新されました。



中学生100m予選風景

## 主な競技会の成績(2014.4~)

- ◆ 第48回織田記念 (4/29) 広島市広域
 

男 100m	B ①	10.36 (+1.8)	川面 聡大	(ミズノ)
男 110mH	A ①	13.65 (+1.3)	矢澤 航	(デサントTC)
男 110mH	B ①	13.82 (+2.1)	能登谷雄太	(ニューモード)
- ◆ 水戸招待 (5/6) 水戸市水戸市営
 

男 100m	A ①	10.37 (+0.9)	女部田 祐	(中央大)
男 110mH	A ①	13.84 (+0.9)	能登谷雄太	(ニューモード)
男 400mH	①	50.93	舘野 哲也	(日立産機システム)
男 400mH	③	52.76	小川 達也	(ニューモード)
- ◆ 第98回日本陸上競技選手権混成競技 (5/31~6/1) 長野市 市営
 

女 七種競技	②	5419点	竹原 史恵	(長谷川体育施設)
--------	---	-------	-------	-----------
- ◆ 第98回日本陸上競技選手権 (6/6~8) 福島市 県営あずま
 

男 100m	③	10.32 (+0.6)	女部田 祐	(中央大)
男 5000m	①	13.40.99	佐藤 悠基	(日清食品グループ)
	③	13.44.43	菊地 賢人	(コニカミノルタ)
男 10000m	①	28.32.07	佐藤 悠基	(日清食品グループ)
	②	28.33.57	大迫 傑	(日清食品グループ)
男 110mH	②	13.59 (+0.4)	矢澤 航	(デサントTC)
男 円盤投	③	53m52	宮内 優	(モンテローザ)
女 100m	③	11.84 (-0.3)	藤森 安奈	(青学大)
女 走幅跳	②	6m10 (+1.1)	水口 怜	(白梅学園)
- ◆ 第27回南部忠平記念 (7/12) 札幌市丸山
 

男 100m	③	10.59 (-1.4)	川面 聡大	(ミズノ)
男 200m	②	21.23 (-0.6)	川面 聡大	(ミズノ)
男 110mH	①	13.81 (-1.4)	矢澤 航	(デサントTC)
男 110mH	②	13.92 (-1.4)	能登谷雄太	(ニューモード)
男 400mH	②	50.42	舘野 哲也	(日立産機システム)
- ◆ 第11回トワイライトゲームス (7/27) 代々木公園
 

男 100m	②	10.39 (+0.1)	女部田 祐	(中央大)
男 400mH	③	51.16	舘野 哲也	(日立産機システム)
男 走高跳	②	2m10	元吉 雄基	(東海大)
女 100m	③	11.93 (+0.1)	藤森 安奈	(青学大)
女 400mH	①	57.45	吉良 愛美	(アートホーム)
女 走幅跳	②	5m72 (-0.2)	桐山 智衣	(モンテローザ)
- ◆ 第67回十和田八幡平駅伝 (8/7) 十和田湖~八幡平 5区間 73.7km
 

ヤクルト A ②	3.46.38	(高宮・富士・キマニ・川口・池田) 区間賞キマニ
----------	---------	--------------------------
- ◆ 第67回全国高校総体 (7/31~8/3) 山梨中銀スタジアム
 

男 100m	①	10.64 (-2.0)	大嶋健太	(東京高)
男 200m	②	21.21 (-1.6)	サエプラウ/Aキム	(城西大城西)
男 5000mW	②	21.16.46	小野川 稔	(東京実業)
男 円盤投	②	52m46 (大会新)	安藤 夢	(東京高)
女 100m	①	12.06 (-2.4)	エト'ハ'イハ'	(東京高)
女 4×100m	③	46.26	(武田・伊ハ'・上村・福田)	(東京高)
女 走幅跳	①	6m14 (+1.4)	水口 怜	(白梅学園)
女 七種競技	②	5118点	高橋このか	(白梅学園)
- ◆ 第49回全国定通制 (8/8~10) 東京 駒沢公園
 

男 4×100m	②	44.24	立野・米山・和田・根津	(東京都)
男 4×400m	①	3.36.73	安西・谷川・和田・緒方	(東京都)
女 200m	②	29.08 (-1.7)	尾長谷佳苗	(科学技術日野)
女 800m	②	2.35.21	太田奈穂花	(科学技術日野)
女 3000m	③	11.58.73	太田奈穂花	(科学技術日野)
女 4×100m	③	56.22	槐山・尾長谷・石田・柴崎	(東京都)
女 走幅跳	③	4m59 (-0.9)	槐山 定海	(大智学園)
女 砲丸投	①	9m69	柴崎 幸	(浅草)
- ◆ 第41回全国中学生 (8/13~20) 丸亀市 県営
 

男 走幅跳	①	6m94 (+1.0)	酒井 由吾	(南多摩)
女 1500m	⑦	4.25.58 (都中学新)	鈴木 理子	(桜川)
女 4×100m	③	48.97	岡部・高野・鈴木・西村	(武蔵野東)
女 四種競技	①	2894 (都中学新)	大野 優衣	(瑞雲)
- ◆ 第2回ユースオリンピック (8/20~26) 中国・南京市
 

男 100m A	②	10.57 (-0.5)	大嶋健太	(東京高)
男 10000mW	①	42.03.64	小野川 稔	(東京実業)
男 円盤投	④	57m36	安藤 夢	(東京高)
- ◆ 第30回全国小学生交流 (8/23) 横浜市日産スタジアム
 

女 80mH	②	12.61 (-0.4)	篠山 結夏	(パディ陸上ク)
--------	---	--------------	-------	----------
- ◆ 第22回日韓中ジュニア交流 (8/25・27) 北上市 総合
 

【25日】				
男 1500m	①	4.00.98	齋藤 雅英	(早稲田実業)
女 100m	①	11.90 (+2.6)	エト'ハ'イハ'	(東京高)
女 800m	②	2.12.64	奥田 静香	(東京高)
【27日】				
男 1500m	①	3.51.16	齋藤 雅英	(早稲田実業)
女 100m	①	12.03 (+0.1)	エト'ハ'イハ'	(東京高)
女 800m	②	2.09.81	奥田 静香	(東京高)

## 未来への道「復興支援1000kmリレー」青森~東京を走る



青森県庁前スタート地点(写真右が田中理事長)

や著名人も手をつなぎながら走っていました。8月7日、フィニッシュ地点の台場・プロムナード公園には舩添東京都知事の姿も見え、ランナーを労っていました。

今年も青森県庁から東京台場まで1,238km、164区間に900名のランナーと自転車でタスキリレーが行われました。7月24日のスタートには五輪メダリスト「高橋尚子」さんも参加しました。被災地の記憶風化を忘れず、絆を深めようと多くのアスリート



フィニッシュ地点の東京・プロムナード公園

# Topics

## ◆平成26年度 高専春季陸上競技大会 (2014.5.17) 大井ふ頭中央公園

5月の風薫る大井競技場に都内と近郊の高等専門学校生が集結し、記録への挑戦が始まった。7月の関東甲信越大会(上柚木)、8月の全国大会(高知県宿毛市)へと続く道のりは険しい。

高専は1年生から3年生までは、高校生、4年以上は大学生として区別され、複雑なところはあるが、競技にかける心はひとつ。それぞれの種目にベストをめざし汗を流した。



## ◆ウブ声をあげた文の京(ふみのみやこ)(第1回文の京陸上競技記録会 2014.7.20 舎人公園)



1947年、小石川区と本郷区が合併した「文京区」。もともと文教地区としての色が濃く、「文の京」のイメージが一致する。「過去には、豊島陸協の協力をいただいて競技会は行っていました。」「誰もが参加できるオープン競技会と公認記録を目指す人が混在する競技会。」「過去に学んだ運営ノウハウ、行政との調整をうまく行って開催しました。」と田上会長、根尾、三橋両副会長は話していました。



左から田上、三橋、根尾の各氏▲

## ◆復活を果たした東大和市陸協



▲東大和陸協  
野口八重子氏

過去には、多摩湖駅伝を中心に賑わった東大和陸協でしたが、高齢化とともに年々競技役員も減少し、いつしか解散に追い込まれてしまいました。活動の場を失い一時休止状態となっていました。東京陸協の協力を得て少人数ではあるものの登録を行い、地元でロードレース大会を成功させたのを機に復活の兆しが見えてきました。今後は、市行政と協力しながら若い力に期待をよせ、徐々に創りあげていき、陸上競技を通して、地域社会の活性化、ライフワークの充実を図りたい。と、陸協役員の野口さんは抱負を話していました。

## ◆一橋大学に全天候型陸上競技場完成

国立市の一橋大学キャンパスに国立大学としては数少ない、第4種全天候型グラウンドが完成しました。一橋大学OB会の当初からの参画もあって、支援の輪が拡大、90年に一度の大事業を完成させました。7月12日には、一橋大学、神戸大学、大阪市立大学による対抗戦で「こけら落とし」を行ないました。



競技場全景▶



大迫傑選手

9月7日、イタリア・リエテイ国際競技会で大迫傑（日清食品グループ）が男子3000mで7分40秒09の日本新記録で6位に入りました。従来の記録は、高岡寿成（鐘紡：現カネボウ）が1999年に出した、7分41秒87でした。

◇三浦、川島、貫井の3氏に感謝状が贈られる◇

5月6日、第10回ジュニア陸上競技チャレンジカップにおいて、ジュニアの普及と育成に貢献があったとし、貫井勝之氏（板橋区陸協）、三浦敬司氏（ミウラスポーツ）、川島康男氏（東京ラビッツ陸上クラブ）の3氏に実行委員会の帖佐名誉会長から記念の盾が贈られました。



左から貫井氏、帖佐名誉会長、三浦氏、川島氏

◇東京マラソン2015申込み状況◇

東京マラソン財団は、「東京マラソン2015」の参加申込みが305,734人と発表。フルマラソンには、304,825人がエントリー、過去最高の10.7倍となった。今年から、新たに「準エリートクラス」が新設された。

編集後記

聖地として親しまれてきた、国立競技場も50年の歴史に幕を下ろした。数々の名勝負を生み、夢の舞台となった国立競技場は、選手だけではなく、幾多の審判員も同様、50年の歴史と進化した姿を見守り続けてきた。それは、時が変わっても続く。（長）

■人事異動

(2014年10月1日付)

東京陸協では公益化1年を経過したことや、2020年の東京オリンピック、パラリンピックを視野に組織力の強化を図るため理事長の配下に副理事長を設ける組織の一部改正を行ない、中野人志氏（青梅市陸協）が副理事長、平塚和則氏（警視庁陸上クラブ）が常務理事（競技運営担当）にそれぞれ任命されました。

両氏とも、「更なる東京陸協の発展に尽くしたい。」と語っていました。



中野人志氏



平塚和則氏

■今年度も小学生陸上体験教室が開催されます

陸上競技の普及のため、一流選手を講師に招き身近な場所で子どもたちとふれ合い体験を通して、運動の楽しさを伝えるための教室です。

[開催予定] ( ) 内の日付は申込み締切日です。

- 第1回 11月15日（土）  
八王子市立第六中学校 (11月11日)
- 第2回 12月6日（土）  
狛江市立第一中学校 (12月2日)
- 第3回 1月11日（日）  
調布市味の素スタジアム西競技場 (1月7日)
- 第4回 1月17日（土）  
杉並区立天沼中学校 (1月13日)
- 第5回 2月11日（水・祝）  
葛飾区立葛美中学校 (2月5日)

◎雨天の場合は体育館を利用します。参加費は、200円です。申込方法など、詳しくは東京陸協ホームページ（更新情報 10月6日付）をご覧ください。

訃報

江戸川区陸協、市村 眞氏（87歳）が8月27日逝去されました。

市村氏は、江戸川区陸協会長、東京陸協財務委員会委員、江戸川区体育会参与などを歴任。

藍綬褒章、法務大臣表彰、日本陸連「秩父宮章」など数々の表彰を受賞されました。





# 感動再び「陸上競技 2連覇達成」!!

昨年に続き「天皇杯（男女総合優勝）・皇后杯（女子総合優勝）」獲得

## — 第69回国民体育大会陸上競技会 —

「長崎がんばらんば国体 陸上競技」は10月18日から22日までの5日間、長崎県諫早市の長崎県営総合運動公園競技場で開催され、東京都チームは、昨年に続き頂点を極めました。男女総合優勝では、終了日前日ですでに2位との差を大きく開いていましたが、女子総合では僅差で1位を追う展開でした。2カ月前には、山梨インターハイでも手腕を発揮した名将「大村 邦英」総監督とそれを支えるスタッフ陣営で、男子は17種目中、12種目で入賞、うち2種目で大会新を更新、女子は15種目中、13種目で入賞と輝かしい成績で見事、「天皇杯」「皇后杯」を手中に収めることができました。

また、総合閉会式では、「天皇杯」が長崎県に、「皇后杯」が秋篠宮紀子さまから東京都を代表して陸上競技成年女子の高森真帆選手（青学大）に贈られました。

### ◎陸上競技の結果

- 【男女総合（天皇杯）】 優勝 東京都 準優勝 大阪府 第3位 群馬県  
 【女子総合（皇后杯）】 優勝 東京都 準優勝 大阪府 第3位 北海道

### 第69回国民体育大会陸上競技会入賞者一覧

2014. 10. 18~22 長崎県立総合運動公園

天皇杯(男女総合優勝) 134. 5点 皇后杯(女子総合優勝) 69. 5点 (いずれも参加点10点を含む)

#### 【男子】

種目	選手名	所属	予選	風	順	準決勝	風	順	決勝	風	順	得点	
成年	1000m	女部田 祐	中央大3	10.64	+0.5	3	10.39	+0.7	4	10.47	0.0	7	<b>2</b>
	800m	三武 潤	日本大2	1.51.26						1.50.59		6	<b>3</b>
	走幅跳	猿山 力也	モンテローザ	7m77	+1.7					7m77	+1.7	3	<b>6</b>
少年A	1000m	大嶋 健太	東京高2	10.71	-0.1	1	10.53	-0.2	1	10.44	-0.8	1	<b>8</b>
	400mH	栗城アソニ-タイル	八王子高3	52.33		1	50.84		1	50.45		1	<b>8</b>
少年B	1000m	サエブラウンアブテールハキム	城西大城西高1	10.60	-0.7	1	10.67	-0.6	1	◎10.45	0.0	1	<b>8</b>
	走幅跳	井上 大地	打越中3	7m21	+0.8					7m21	+0.8	1	<b>8</b>
少年共通	800m	齋藤 雅英	早稲田実業高2	1.52.39		1	1.52.77		1	1.50.95		2	<b>7</b>
	5000mW	小野川 稔	東京実業高3							20.38.59		8	<b>1</b>
	円盤投	安藤 夢	東京高3	51m74						◎51m74		3	<b>6</b>
成少共通	4×1000m	川面・女部田・大嶋・サエブラウ		39.55		1	39.71		1	39.36		1	<b>8</b>

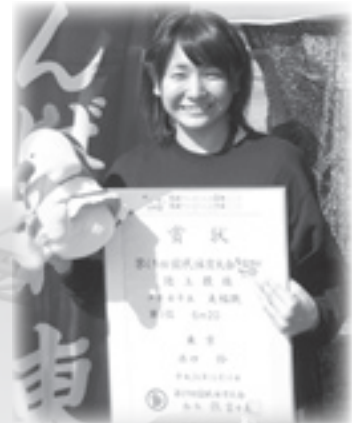
◎：大会新

#### 【女子】

種目	選手名	所属	予選	風	順	準決勝	風	順	決勝	風	順	得点	
成年	1500m	須永 千尋	資生堂						4.19.85		1	<b>8</b>	
	100mH	西野 愛梨	東学大ARC	13.88	-0.3	3			14.03	-1.8	7	<b>2</b>	
	10000mW	道口 愛	モテイトAC						47.08.33		5	<b>4</b>	
	走高跳	伊藤 明子	筑波大1						1m72		2	<b>6.5</b>	
	やり投	宮本 紀澄	J. V I C	50m34					52m42		7	<b>2</b>	
少女A	1000m	エドバーイヨバ	東京高2	11.82	+1.5	1	11.86	-0.4	1	11.80	+0.3	3	<b>6</b>
	400m	奥田 真澄	東京高3	55.25		3			55.55		8	<b>1</b>	
	走幅跳	水口 怜	白梅学園高3	6m20	+0.8				6m20	+0.8	1	<b>8</b>	
少女B	1000m	福田 真衣	東京高1	12.43	-0.8	2	12.34	-0.6	3	12.23	-0.2	5	<b>4</b>
	1500m	平賀 奏美	順天高1	4.28.11		2			4.26.84		6	<b>3</b>	
	100mYH	八尋はるか	白梅学園高1	14.42	-1.7	2	13.95	+0.7	1	13.87	+0.5	1	<b>8</b>
少女共通	800m	奥田 静香	東京高3	2.09.97		2			2.11.82		8	<b>1</b>	
成少共通	4×1000m	福田・エドバー・高森・藤森		45.45		1	45.58		1	45.94		3	<b>6</b>

#### 【都記録更新】

少年A	400mH	栗城アソニ-タイル	八王子高3	50.45					都高校新
少年B	走幅跳	井上 大地	打越中3	7m21	+0.8				都中学新
少女A	走幅跳	水口 怜	白梅学園高3	6m20	+0.8				都高校新



▲インターハイに続く連覇を果たした水口（白梅学園高）写真右と大嶋（東京高）写真左

▲“強い東京”を締めくくった男子400mリレーのメンバー。左から川面（ミズノ）、女部田（中央大）、大嶋（東京高）、ハキーム（城西大城西高）の各選手  
（大嶋健太選手は、インターハイに続く100m制覇。サニブラウンアブデルハキーム選手は、少年B100mで大会新をマークしての優勝）

▼男子少年共通円盤投で大会新をマークした安藤（東京高）



▼表彰状・ブロンズ像を手に  
左から下山、大村、遠藤の各氏  
「写真提供=月刊陸上競技」

▼大村総監督の胴上げ  
「写真提供=月刊陸上競技」



# 第69回 国民体育大会 陸上競技会 長崎県諫早市



▲第69回長崎がんばらば国体 陸上競技 東京都代表役員・選手団「写真提供=月刊陸上競技」



## オリンピック代表を東京から多数輩出のために

副理事長 中野 人志

2020年の東京五輪を見据えた選手強化は、日本陸連をはじめとして全国での活動が始まっています。当然のことながら、東京陸協もその一団として、新たなトップアスリートの発掘、強化・育成事業に取り組み、東京からオリンピック代表の輩出に向け、実業団、大学、高体連、中体連など垣根を越えた指導者の連携強化、情報交換と共有化を進め、より高い水準での選手を育て上げるための検討を行っております。

年始めの有望な若手選手による沖縄合宿やナショナルトレーニングセンターでの科学トレーニングなど強化プログラムも展開しています。引き続き、各競技会等を通して、有望なアスリートの発掘に向けて努力をしております。

長崎国体での活躍が示すように、近年、東京チームは全国レベルの大会で好成績を残すなど着実に成果を挙げています。日本陸連が掲げた「ダイヤモンドアスリート（オリンピック強化指定選手）」の一員に東京の高校生が選抜されました。とても名誉のことだと思います。多くのアスリートの刺激となり、東京全体のレベルアップにつながることを期待し、ナショナルチームで活躍できる選手の育成にさらに力を注ぎたいと思います。

## 長崎国体、優勝祝賀会開催される 2015.1.23



▲祝賀会に出席した東京都チームの皆さん

スタッフの一体感です。」と報告があり、コーチ、スタッフ、選手の紹介が行われました。また、広島男子駅伝で3位入賞を果たした、東京都チームの若松主将も列席し紹介されました。

鈴木副会長の「乾杯」のあと、会場では数々の思いつき出話に華が咲きました。

2年連続の男女総合、女子総合優勝に輝いた第69回大会の祝賀会が都内のホテルで盛大に開催されました。

石原会長、日本陸連横川会長をはじめ、多くの方々のご出席をいただき国体代表選手を讃えました。大村総監督から「勝因は、選手とコーチ、ス



▲「乾杯」の発声を行う鈴木副会長(写真中央)

## 2015年度 東京陸上競技協会 主要競技会日程

期 日	競 技 会 名	会 場	区 分
4.18(土) ～19(日)	第78回東京陸上競技選手権大会 兼 第70回国民体育大会東京都代表選手選考会	駒沢オリンピック公園総合運動場陸上競技場 (ハンマー投) 大井ふ頭中央海浜公園陸上競技場	主催・主管
5.24(日)	第68回都民体育大会 春季大会陸上競技	駒沢オリンピック公園総合運動場陸上競技場	主管
6.28(日)	第31回全国小学生陸上競技交流大会 東京都代表選手選考会	駒沢オリンピック公園総合運動場陸上競技場	主催・主管
7.19(日)	第70回国民体育大会東京都代表選手選考会 兼 第78回東京陸上競技選手権大会リレー大会	駒沢オリンピック公園総合運動場陸上競技場	主催・主管
8.13(木) ～15(土)	第50回全国高等学校定時制通信制陸上競技大会	駒沢オリンピック公園総合運動場陸上競技場	主管
9.6(日)	都民生涯スポーツ大会 陸上競技	駒沢オリンピック公園総合運動場陸上競技場	主管
9.12(土) ～13(日)	第27回東京ジュニア陸上競技大会 兼第46回ジュニアオリンピック陸上競技大会最終選考会	駒沢オリンピック公園総合運動場陸上競技場	主催・主管
11.1(日)	第55回東京女子陸上競技大会(東京レディース2015)	駒沢オリンピック公園総合運動場陸上競技場	主催・主管
1.1(金・祝)	第64回元旦競歩大会 兼第78回東京陸上競技選手権大会競歩大会	神宮外苑・絵画館20km競歩路コース	主催・主管
2.28(日)	東京マラソン2016	東京マラソン公認コース	主管

※ 2015年度「東京リレーカーニバル」は、夢の島競技場改修工事のため開催いたしません。ご了承ください。

## 【その他】

10.2(金) ～6(火)	第70回国民体育大会(紀の国わかやま国体)	和歌山県 紀三井寺公園陸上競技場	日本体協
11.8(日)	第31回東日本女子駅伝競走大会	福島市 信夫が丘陸上競技場	東北陸協
1.10(日)	皇后盃第34回都道府県対抗女子駅伝競走大会	京都市 西京極陸上競技場	日本陸連
1.17(日)	天皇盃第21回都道府県対抗男子駅伝競走大会	広島市 平和公園	日本陸連

## 2015年度 日本陸上競技連盟 主要競技会日程

4.19(日)	第99回日本陸上競技選手権大会50km競歩大会	石川県 輪島市
4.18(土) ～19(日)	第49回織田幹夫記念国際陸上競技大会 (GP1戦)	広島県 広島広域公園陸上競技場
4.25(土) ～26(日)	2015日本選抜陸上和歌山大会(GP2戦)	和歌山県 紀伊三井寺公園陸上競技場
4.25(土) ～26(日)	第63回兵庫リレーカーニバル(GP3戦)	兵庫県 神戸総合運動公園ユニバー記念競技場
5.3(日・祝)	第31回静岡国際陸上競技大会(GP4戦)	静岡県 小笠山総合運動公園エコパ
5.10(日)	ゴールデングランプリ川崎	神奈川県 川崎市等々力陸上競技場
6.26(金) ～28(日)	第99回日本陸上競技選手権大会	新潟県 デンカビックスワンスタジアム
7.4(土) ～5(日)	第99回日本陸上競技選手権大会混成	長野県 長野市宮長野運動公園総合運動場陸上競技場

## ◎審判講習会から

2015.4.1以降適用

○名称の変更 上訴審判員→ジュリー(Jury) 場内司令→マーシャル(Marshal)

※当面は併用して表記します。

○男女混成となる競技の取扱い

審判長 潮田 和男 ◀名札記載例

○駅伝競走基準の改正点

・競技会役員の任務 ・中継でのたすきの受渡し方法 ・たすきの着用ルール

・競技運営車両の安全遵守

○公認審判員証の氏名等の表示→下部の白色部分には氏名の前に部署名の記載をお願いします。  
(部署名で長文となるものは省略表記も可です。)

## ◎大学陸上競技部の衣類に関する部分(競技会における広告等に関する規程)が変わります。

・前部 大学名、マークは上衣1か所(上衣と下衣で1か所ずつであれば可)

※マークに大学名等が付随するもので1個体を形成するものであれば1個と認める。

※メーカーのロゴは含まれない。

・後部 上衣前後1か所であれば可

【詳しくは日本学連ホームページをご覧ください】

# 主な競技会の成績 (2014.10~)

- ◆ **第30回日本ジュニア (10/3~5) 愛知・瑞穂公園**
  - 男 100m ② 10.46 (+1.3) 大嶋 健太 (東京高)
  - 男 100m ③ 10.47 (+1.3) ナブツブツ・A/ハキ (城西大城西高)
  - 男 200m ① 21.09 (+1.4) ナブツブツ・A/ハキ (城西大城西高)
  - 男 400mH ① 51.24 栗木アツシ・タイル (八王子高)
  - 男 円盤投 ③ 51m75 安藤 夢 (東京高)
  - 女 400m ③ 56.64 小林 茉由 (八王子高)
  - 女 400mH ② 59.72 伊藤 明子 (筑波大)
  - 女 走高跳 ② 1m73 伊藤 明子 (筑波大)
  - 女 走幅跳 ① 6m12 (+1.6) 水口 怜 (白梅学園高)
- ◆ **第8回日本ユース (10/3~5) 愛知・瑞穂公園**
  - 女 100m ① 11.83 (+0.5) エトパー・イハ (東京高)
  - 女 4×100m ② 46.85 齊田・福田・上村・エトパー (東京高)
  - 女 棒高跳 ③ 3m55 青柳 有香 (雪谷高)
- ◆ **第62回全日本実業団 (10/10~12) 山口・維新百年公園**
  - 男 100m ② 10.55 (-1.9) 川面 聡太 (ミズノ)
  - 男 110mH ① 13.88 (-1.9) 矢澤 航 (デサント)
  - 男 400mH ① 49.81 安部 孝駿 (デサント)
  - 男 10000mW ③ 39.25.70 藤澤 勇 (ALSOK)
  - 男 走幅跳 ③ 7m66 猿山 力也 (モンテローザ)
  - 男 ハマ投 ③ 64m74 柿村 亮太 (モンテローザ)
  - 男 800m ② 2.09.74 岸川 朱里 (長谷川体育施設)
  - 女 5000m ③ 15.24.56 萩原 歩美 (ユニコロ)
  - 女 10000mW ① 44.10.29 岡田久美子 (ビックカメラ)
  - 女 10000mW ③ 45.09.33 道口 愛 (コモディイイダ)
  - 女 走高跳 ② 1m70 楠 芽衣 (ニューモード)
  - 女 走幅跳 ② 6m00 (+0.6) 桐山 智衣 (モンテローザ)
  - 女 砲丸投 ① 15m77 横溝 千明 (日女体大AC)
  - 女 Jr3000m ③ 9.08.54 上原 美幸 (第一生命)
- ◆ **第18回関東高校生 (10/25~26) 茨城・笠松運動公園**
  - 男 1500m ① 3.58.64 谷野 航平 (日野台)
  - 男 110mH ① 14.67 (-1.3) 平松バブデンバ (芦花)
  - 男 4×100m ① 41.54 武田・猪瀬・青・寺下 (八王子)
  - 男 4×100m 同 41.54 松村・日高・白田・柳沢 (東京)
  - 男 円盤投 ① 44m23 福留 大成 (東京)
  - 女 走高跳 ① 1m70 (大会新) 高橋このか (白梅学園)
  - 女 走幅跳 ① 5m90 (+0.7) 高橋このか (白梅学園)
  - 女 砲丸投 ① 12m55 坂本 早映 (戸板女)
- ◆ **第45回ジュニアオリンピック (10/31~2) 神奈川・日産スタジアム**
  - 男 A200m ③ 22.12 (-0.3) 井上 大地 (八王子打越中)
  - 男 B100m ① 11.23 (-1.0) 齋藤 陸人 (八王子二中)
  - 男 C100m ① 11.37 (0.0) 渡辺 一翔 (AFTC)
  - 男 4×100m ② 42.31 齋藤・井上・村上・渡辺 (東京都)
- ◆ **第55回東日本実業団駅伝 (11/3) 埼玉・熊谷スポーツ公園**

7区間 77.5km

  - ① コニカミノルタ 3.49.34 (菊地・設楽啓・ウチ・野口・山本・伊藤・谷川)
  - ② 日清食品G 3.50.18 (佐々木・高瀬・レナ・小野・矢澤・矢野・村澤)
- ◆ **第25回東日本実業団女子駅伝 (11/3) 埼玉・熊谷スポーツ公園**

6区間 42.195km

  - ② 第一生命 2.26.57 (西澤・上原・田中華・田中花・田中智・松見)
- ◆ **第11回田島直人記念 (11/9) 山口・維新百年公園**
  - 男 走幅跳 ① 7m61 (+0.5) 大岩 雄飛 (モンテローザ)
- ◆ **第6回横浜国際女子マラソン (11/16) 神奈川・横浜山下公園**
  - ① 2.26.57 田中 智美 (第一生命)
- ◆ **第34回つくばマラソン (11/23) 茨城・つくば市**
  - 男 ① 2.30.14 坂本 貴亮 (新宿区)
  - 男 ③ 2.32.38 江本 卓 (港区)
  - 女 ② 2.56.42 長岡 美奈 (新宿区)
  - 女 ③ 3.00.08 楠瀬 祐子 (世田谷区)

- ◆ **奈良マラソン2014 (12/14) 奈良・奈良市**
  - 女 ① 2.44.55 山口 遥 (AC・KITA)
- ◆ **第23回関東中学駅伝 (11/30) 東京・上柚木周回**
  - 男 6区間 18.108km
  - 19 あきる野西 58.30 (松本・濱西・中村・栃木・伊藤・岡部)
  - 24 東山 59.00 (石川・奥・大澤・長崎・牛込・荻野)
  - 25 八王子中山 59.10 (岡田・菊池・藤本・叶・山田・水野)
  - 31 東大附属 61.21 (高橋・渡邊・甲木彪・齋藤・田中・甲木悠)
  - 女 5区間 13.621km
  - 10 東山 48.16 (山名・渡辺・藤井・田野尻・篠原)
  - 26 清新第一 51.02 (恒本・竹原・及川・堀・尾岡)
  - 27 溯江 51.15 (御殿敷莉・渡邊・藤巻・高木・御殿敷志)
  - 30 深川第三 51.47 (五日市・田上・鷹野・芦辺・島田)
- ◆ **第39回甲佐10マイル (12/7) 熊本・甲佐市**
  - ① 46.33 寺田 夏生 (JR東日本)
- ◆ **第76回奥多摩溪谷駅伝 (12/7) 東京・青梅市**
  - 高男 6区間 44.8km
  - ① 東京実業 2.27.42 (岡部・林・田久保・本橋・田波・栗島)
  - 一女 3区間 11.1km
  - ① AC・KITA 38.03 (稲見・山口・金子)
- ◆ **第22回全国中学駅伝 (12/14) 山口・ヒナハル・ウツノコス**
  - 男 6区間 18.0km
  - 17 あきる野西 58.56 (松本・栃木・濱西・岡部・伊藤・中村)
  - 女 5区間 12.0km
  - 16 東山 42.57 (山名・篠原・渡辺・山口・藤井)
- ◆ **第34回全日本実業団女子駅伝 (12/15) 宮城・仙台市**
  - 6区間 42.195km
  - 5) 第一生命 2.17.54 (上原・西澤・田中華・満枝・田中智・松見)
  - 7) ユニコロ 2.18.13 (田村・島田・萩原・久保・竹内・三井)
  - 17) 三井住友海上 2.20.42 (日高・田邊・阿久津・佐渡・江藤・洪井)
- ◆ **第65回全国高校駅伝 (12/21) 京都・西京極競技場**
  - 7区間 42.195km
  - 28) 國學院久我山 2.08.07 (岡田健・竹山・斉藤・遠藤・岡田望・吉野・岸)
- ◆ **第26回全国高校女子駅伝 (12/21) 京都・西京極競技場**
  - 5区間 21.0975km
  - 24) 八王子 1.11.31 (石川・元廣・千葉・小波・今泉)
- ◆ **第59回全日本実業団駅伝 (2015/1/1) 群馬・県内**
  - 7区間 100.0km
  - 2) コニカミノルタ 4.53.20 (野口・ウチ・菊池・設楽啓・宇賀地・松宮・山本)
  - 3) 日清食品グループ 4.55.00 (大迫・ウチノ・佐藤・村澤・小野・佐々木・若松)
  - 6) DeNA 4.56.43 (上野・カキ・高橋優・室塚・高橋憲・後藤田・岩崎)
  - 14) JR東日本 5.00.15 (寺田・高谷・堂本・五ヶ谷・長谷川・高田・大橋)
  - 16) ヤクルト 5.01.45 (西村・ネマ・高宮・池田・川口・山崎・加藤)
- ◆ **第63回勝田マラソン (2015/1/25) 茨城・勝田**
  - 男 ② 2.19.27 坂本 隆哉 (東京都)
  - 女 ③ 2.45.42 廣瀬 光子 (東京WINGS)
- ◆ **第13回奥むさし駅伝 (2015/1/25) 埼玉・飯能**
  - 6区間 38.792km [高校の部]
  - 3) 國學院久我山高 1.59.32 (遠藤・斉藤・佐野・打越・岸俊・岸哲)
- ◆ **第64回別府大分マラソン (2015/2/1) 大分・別府**
  - 男 ② 2.10.46 門田 浩樹 (カネボウ)
  - ③ 2.11.48 山本 浩之 (コニカミノルタ)
- ◆ **第43回全日本実業団ハーフマラソン (2015/2/15) 山口・維新百年**
  - 男 ③ 1.00.32 菊地 賢人 (コニカミノルタ)
- ◆ **第98回日本選手権競歩 (20km) (2015/2/15) 神戸市**
  - 女 ① 1.31.57 岡田久美子 (ビックカメラ)

第30回東日本女子駅伝競走 2014.11.9 福島市 信夫ヶ丘競技場発着 9区間 42.195km

順位	チーム	区分	区間								
			第1区 (6.0km)	第2区 (6.0km)	第3区 (3.0km)	第4区 (3.0km)	第5区 (5.0875km)	第6区 (4.1075km)	第7区 (4.0km)	第8区 (3.0km)	第9区 (10.0km)
5	東京	選手名	関根 花観	島田夏名子	茶谷 琴恵	山名 愛美	日高 侑紀	佐藤みな実	元廣 由美	鈴木 理子	大槻みちる
		累計	1 19.02	1 31.58	3 42.16	6 52.22	1 1.08.49	6 1.22.04	6 1.35.33	2 1.44.54	5 2.18.23
		区間	① 19.02	① 12.56	9 10.18	11 10.06	2 16.27	6 13.15	6 13.29	2 9.21	9 33.29

皇后盃第33回都道府県女子駅伝競走 2015.1.13 京都市 西京極競技場発着 9区間 42.195km

順位	チーム	区分	区間								
			第1区 (6.0km)	第2区 (4.0km)	第3区 (3.0km)	第4区 (4.0km)	第5区 (4.1075km)	第6区 (4.0875km)	第7区 (4.0km)	第8区 (3.0km)	第9区 (10.0km)
17	東京	選手名	関根 花観	唐沢 ゆり	鈴木 理子	今泉野乃香	勝又 美咲	佐藤みな実	茶谷 琴恵	吉住 茜	田中 華絵
		累計	39 20.27	29 33.29	22 43.10	23 56.38	20 1.09.52	16 1.23.15	17 1.36.39	20 1.47.36	17 2.20.34
		区間	39 20.27	23 13.02	6 9.41	23 13.28	5 13.14	9 13.23	17 13.24	35 10.57	8 32.58

天皇盃第20回都道府県男子駅伝競走 2015.1.18 広島市 平和記念公園発着 7区間 48km

順位	チーム	区分	区間						
			第1区 (7.0km)	第2区 (3.0km)	第3区 (8.5km)	第4区 (5.0km)	第5区 (8.5km)	第6区 (3.0km)	第7区 (13.0km)
3	東京	選手名	斉藤 寛明	池田 一成	高橋 優太	山田 滉介	片西 景	谷萩 由歩	設楽 啓太
		累計	15 20.29	12 29.21	6 53.38	6 1.08.15	7 1.33.19	8 1.42.12	3 2.20.19
		区間	15 20.29	15 8.52	5 24.17	19 14.37	11 25.04	7 8.53	7 38.07

## 賑やかに「2014味スタ6耐」2014.11.8

「1人で、何周でも走れま〜す。」「同じメンバーが何回でもタスキをつなぐことができま〜す。」こんなルールで始まった「6時間耐久リレーマラソン」。6時間あるいは、42.195kmを自由に走り抜くりレー競技に1万人を超す参加者が味の素スタジアムに集いました。1チーム2人しかいない、また、10人もいるチームもそれぞれが思い思いのチームワークで笑顔、笑顔のオンパレードでした。



## 東日本女子駅伝、東京は5位 2014.11.9

福島路を女性ランナーがつなぐ「第30回東日本女子駅伝競走」は福島市信夫ヶ丘競技場発着の9区間42.195kmで行われました。レース途中から小雨が降るコンディションの中、1区ではアジア



▲理事長を囲んで(前列左から山下監督、田中理事長、大村常務)

ジュニア女子3000m銀メダリストの関根花観(日本郵政グ)、2区では、島田夏名子(ユニクロ)が区間賞の走りでリードを奪いましたが、後半の混戦で一步及びみませんでした



▲1区で区間賞の関根花観(日本郵政グ) [写真提供:タウンニュース町田]

したが5位入賞を果たしました。

## 元気はつらつ、シニア健康マラソン 2014.11.24

(第19回シニア健康スポーツフェスティバル)

積極的な健康づくりや仲間づくりを大切に、活力と潤いのある長寿社会を目指したこの大会も19回目を迎えました。今回も多くシニアアスリートが駒沢公園競技場に集まり、10k、5k、3kに分れて公園内を走り、汗を流しました。

92歳の吉野照儀さん(10kmの部)や林潤太郎さん(3kmの部)も見事完走し、山本会長から記念品が贈られ満面な笑顔でした。



▲声援をおくる東京都体育協会山本会長

## 元旦競歩、山口壱平が東京選手権を制す。女子は道口 愛 2015.1.1

▶20km競歩のスタート(右端が山口)



第63回元旦競歩大会は1日、東京・神宮外苑絵画館周回コース(1周1.35キロ)で行われました。男子20kmでは、小林快(早稲田大)が1時間22分39秒、女子10kmでは、ロンドン五輪代表の淵瀬真寿美(大塚製薬)

が45分23秒で、ともに初優勝を飾りました。また、東京選手権男子20km競歩では山口壱平(明治大)、女子10km競歩では、道口愛(コモディイイダ)がそれぞれ選手権賞を獲得しました。



▲東京選手権賞の道口

## 河川敷に響く声援、ランナーのさわやかな汗 2014.12.21



▲ロードレースのスタート

第10回東京都小学生駅伝・ロードレース大会が荒川河川敷の戸田橋付近を発着とするコースで開催され、都内の小学生やクラブチームが集まり、健脚を競い合いました。家族や友人なども多く訪れ、ランナーの姿に大きな声援を送っていました。大阪で行われた「全国小学生クロスカントリーリレー」に出場した、清新JACのメンバーも出場し5・6年生の

部、4年生以上の部とも優勝を果たしました。



▲駅伝で優勝した 清新JACの皆さん

## 今年度、小学生陸上教室に延700人が参加 2015.2.11

昨年11月に始まった「小学生陸上教室」は最終回となる5回目が2月11日、葛飾区の葛美中学校校庭で行われました。モンテローザ陸上部員など6名のトップアスリートをコーチ役に招き、いろいろなスポーツの基礎になる「走る、跳ぶ、投げる」の実技体験を通じて、スポーツの喜びを知ってもらいました。



▲準備体操をする猿山コーチ

この日は、日本陸連の横川会長も見学を訪れ、小学生の姿を熱心に見つめていました。

また、保護者の方を対象に管理栄養士による、成長期の食事、アスリートの食事など講義も行われました。



◀(左から)有澤常務、横川会長、貫井普及担当、小学生を見つめる

## 東京マラソン2015成功の影に 2015.2.22

東京マラソン2015(第9回)は無事終了しました。国際テロ情勢が緊迫する中、主催者、競技役員、警察等、厳戒態勢が強化された大会でした。前夜には東京タワーが記念のライトアップと華やかさの一方、警視庁が全国で初めて導入した「ランニングポリス」も話題となりました。大会前には、ビッグサイト、都庁前、駅などで対策訓練も公開され、緊張は必



▲力走するするトップ集団(右から2人目が今井選手)

然的に高まりました。ガイドラインにそって、安全で安心した競技を楽しんでいただくための「おもてなし」だったのかも知れません。



▲テロ対策訓練も実施された(ビッグサイト)

▲試行されたランニングポリス

▶道路は人、人の7時間

# Topics

## ◆楽しく完走できるよ、世田谷区陸上クリニック 2014.10.4 [世田谷区陸協]

世田谷区内で開催される「世田谷ハーフマラソン」に向けて、世田谷区のスポーツ団体と大学陸上部の協力で陸上クリニックが世田谷競技場と公園内道路を使って開催されました。



▲参加者とランニングをする大八木先生

コーチには箱根駅伝の名将、駒沢大学の

大八木先生を招き、楽しく完走できるように作られたプログラムで進められました。「みんなで集まったの練習だとやる気も高まる」と参加した女性は楽しそうに話していました。この後、世田谷区陸協の記録会も行われました。



▲世田谷陸協記録会も行われた



▲世田谷区陸協 熊野 卓会長

## ◆市民の健康を求めて54年 2014.12.14 [小平市陸協]

### <第2回中長距離記録会兼第54回市民健康ロードレース>

過去には「有森裕子さん」や「E. ワイナイナさん」も指導に訪れたこの大会も54回目を迎えました。小平市役所から東大和市までの市街地道路を使つてのロードレースも時代の流れとともに、鷹の台駅前の中央公園競技場周辺のコースに変更し、昨年



▲中学生の記録会スタート風景

から長距離記録会を併設しての競技会を行っています。市内の中・高校生を中心に一般の方々にも好評です。・・・と張り切る小平市陸協『篠原忠造』会長でした。



▲小平市陸協のみなさん(前列、中央が篠原さん)

## ◆赤羽ハーフマラソンに9700人がエントリー 2015.2.8 [北区陸協]

### <第6回東京・赤羽ハーフマラソン>

荒川河川敷(荒川大橋下)を発着として34部門の競技が行われました。昨年は降雪で中止になりましたが、今年は曇から冷たい雨へのレース。太田国土交通大臣も応援に駆けつけていただき、ハーフマラソンのスターターも務めていただきました。箱根駅伝で活躍した、平塚 潤さん(現:城西大学准教授)やコモディイダの野田さん、伊藤さんもゲストランナーとして一般ランナーとともに楽しみながら汗を流していました。



▲元気よくスタートする選手

## ◆青梅特別快速「長谷川清勝」初優勝 2015.2.15[青梅市陸協]

### 〔第49回青梅マラソン〕

昨年は、雪害に見まわれ大会は中止となりましたが、今年は少し強い風が吹く晴天下のレースに1万9000人が多摩川沿いの青梅路を走りぬけました。30kmでは、JR東日本八王子支社に勤務する、長谷川清勝(JR東日本ランニングクラブ)が1時間33分6秒で初優勝しました。第2位には岩倉高から城西大へ進んだ菊地聡之が入りました。



▲初優勝した長谷川選手



▲30kmでは15000人がスタートした



# Topics

## ◆「地球のハラペコを救え」東京ラビッツが参加費の一部を寄付 2014.10.26

大井ふ頭中央公園競技場で、東京ラビッツ陸上クラブ主催の第11回大井の森・アスリート競技会が開催されましたが、この大会で、主催者は参加費の一部を「国際連合世界食糧計画(WFP)」に寄付いたしました。この団体は、食糧援助や天災などの被災に対する援助を行っていますが、飢餓や貧困に苦しむ人々に少しでも手を差し伸べられたらと、石井公一理事長からWFPの山口今日子氏に寄付金が渡されたものです。WFPを応援する著名人には、音楽評論家の「湯川れい子」さん、女優の「竹下 景子」さん、ミスユニバース世界大会準ミスの「知花くらら」さん、元千葉ロッテの「渡辺 俊介」さん等がいらっしゃいます。



山口氏(左)と石井理事長▲  
写真提供:©陸上競技マガジン

## ◆応急手当で「命」を救おう『救命講習会の開催』 2014.11.1～

ランニング中など、急病で倒れた人の命を救う応急手当の正しい知識を身につけてもらおうと、東京防災救急協会の協力をいただいて、東京陸協主催の講習会が4回にわたり開催されました。指導員の解説と実技指導を受けながら、参加者は、心肺蘇生とAEDを使用した応急手当に真剣な表情で手順を学んでいました。

救急法を学ぶ審判員▶



## ◆競技会運営に情報技術のスキルアップ 2014.12.20

近年、情報技術の進化とともに、競技会における運営形態にも大きな衝撃とインパクトを与えてきたことは言うまでもありません。競技会運営のインフラとして重要性を増してきている情報処理技術を最大限に活用するため、競技運営委員会(記録情報部)が主体となって、研修会が開催されました。複雑に絡みあう諸々の情報を競技会の中でどのように発信していくか、参加者は真剣にパソコンを操作していました。



▲研修中の参加者



▲写真左:助言する競技情報部員

## ◆ダイヤモンドアスリートに短距離「サニブラウンAハキーム」君、選ばれる 2015.1.9



▲サニブラウンAハキーム

日本陸連は、2020年東京オリンピックに向け、活躍が期待される選手として「ダイヤモンドアスリート」男子8名、女子3名の11名を今年、1月に発表しました。このチームには、「サニブラウン アブデル ハキーム」君も選出され、ナショナルトレーニングセンターでの認定式で室伏広治氏から認定証が手渡されました。

小学生時代から東京陸協主催のキッズ短距離レースに参加。4年生のとき、60m 9秒15、100mでは14秒64から5年生、6年生と1秒ずつ短縮し、記録を伸ばしていきました。中学3年生の東京都中学選手権で10秒90、全日本中学では、10秒92、200mでは21秒85の都中学新記録を達成しました。高校生となってもこの躍進は止まりません、インターハイ200mで21秒21で2着、長崎国体では高校1年最高の10秒45をマークするなど勢いに乗っています。

【1999年3月6日生 身長185cm 体重72kg 城西大学附属城西高校1年】

## 平成26年度 賛助会員

浅野 光男	浅見 邦一	阿部 直樹	阿部 直樹	荒川 寛	荒木 代子	有澤 政雄
安齋 徹	安藤 英二	飯野 秋治	石井キヨ子	石上 敬久	石黒 成彬	石郷岡範昭
石澤 君子	石田 良子	石田 汎	市川 治郎	市村 眞	石塚 功	板倉 武
井筒 千秋	伊藤 訓生	伊藤 陽三	井上 敦夫	井上 有美	猪瀬 尚志	猪俣 寛
入江 毅	潮田 和男	大倉 政保	岡田 晃	岡部 洋子	岡村 定夫	小黒 栄信
小鹿野博夫	尾崎 宏二	長田 肇	小畑加津美	折野 栄子	勝 愛子	加藤 健二
加藤 昇	加藤 仁	金子 正芳	川島 康男	河鍋 衛	北島 正市	久保岡佳正
窪塚 哲朗	隈川 哲男	栗山 勝男	来栖 章	黒田 広美	黒田 洋子	(有)クワバラ
興石佐一郎	小竹勝太郎	小島壽一郎	五味 恵	小松 邦江	齋藤 孝行	齋藤 文子
酒井 義典	坂上信一郎	佐々木昭夫	佐藤貴玖子	佐藤三千雄	佐藤 良男	澤田 五男
塩垣久美子	塩野 博雄	塩家 吹雪	篠原 忠造	澁谷 光二	島村 雅之	下田 喜一
下山 良成	新保八重子	杉崎 角夫	杉本 明彦	鈴木喜久男	鈴木 幸子	鈴木 茂雄
鈴木 存	鈴木 奉忠	瀬戸 和美	瀬戸口正雄	染谷 秀雄	染谷 実	高嶋 皖
田嶋 博隆	田所 秀雄	田中 右一	田中 利雄	田麦 憲文	千葉 三郎	塚谷 辰光
土田 正之	豊島富美子	豊泉 和男	鳥海 明美	長岡 俊男	中西 弘宣	中野 人志
中村 公彦	中村 健	中村 孝生	中村 直司	西川 孝夫	貫井 勝之	野崎 忠信
野瀬 悦孝	野村 武弘	長谷川 博	花圓 澄明	東日本電気電話保守センター(株)		樋口 京子
樋口 幸蔵	樋口 幸好	平塚 和則	平塚 宜信	廣瀬 文夫	深井 進	福島 雄吉
福田 光弘	藤田 幸雄	藤橋多一郎	藤見 清治	船越 武明	細川 輝雄	細田 章
保谷 準	保谷 光子	堀江 静男	堀口 利夫	前田 芳男	増岡 秀一	増澤 英雄
松井 達也	松本 榮子	松本 忠	マツト(株)	(株)マルチス	水久保亮一	皆越 安之
峰尾 公次	三橋 敏武	三平 幸夫	宮川 喜一	村田 延雄	八木 紘	矢作 和昭
山本 芳男	横山 弘	吉川 節郎	若林 秀雄	若林 辰雄	渡辺 恒久	渡邊 實

※敬称略

平成27年度賛助会員の募集を行っております。詳しくはホームページをご覧ください。

### ◆五輪ニュース◆

- ・組織委員会～五輪に出る若手アスリート、まず社会貢献を(ベストをめざすだけでなく、自らを支える社会に貢献を) (1/20)
- ・東京五輪観戦調査(20歳以上2,000人)～最も観戦したいのは、サッカー、次いで開会式、陸上競技は3番目(3/5)
- ・国立競技場～解体工事本格化、6月までに解体を終え10月から新規工事へ(国立競技場の「公認」は抹消されました)

### ◇日本体育協会スポーツ指導者表彰を田中征生氏が受賞◇



▲田中征生氏

地域スポーツの指導育成及び組織、競技力向上に永年にわたり貢献してきた人たちをたたえる「平成26年度日本体育協会表彰式」が、東京・品川のホテルで行われ、田中征生氏(大田区陸協)に表彰楯が贈られました。

### 訃報

柿田 嘉徳氏 82歳

(足立区陸上競技協会)

12月28日に逝去されました

元 日本陸上競技連盟 理事

元 東京陸協 専務理事

植田 雄三氏 62歳

(日野市陸上競技協会)

2月15日に逝去されました

元 日野市陸上競技協会会長

元 東京陸協審判部委員

### 編集後記

「1億円もらったら・・・」こんな短編小説がありました。あなたならどうします。先日、日本実業団連合がマラソンで日本新記録を樹立した選手に「1億のボーナス」を支給することを検討している、とのこと。男子は、カネボウの監督就任が決まった高岡寿成氏の2時間6分16秒、女子は野口みずきさんの2時間19分12秒が日本記録。2020年まであと5年、ゲットするのはあなたかも・・・。(長)

# 東京陸協會報 式登 飛翔

No.105 2015(平成27)年11月30日発行

発行人 田中利雄  
発行所 公益財団法人東京陸上競技協会  
〒160-0021  
新宿区歌舞伎町1-28-3 武井ビル5階  
電話 03-3203-6123  
FAX 03-5292-0196  
HP <http://www.toriku.or.jp>  
印刷 株式会社マルチプレス  
電話 03-3455-5381



## あいさつ

理事長 田中 利雄

東京陸協は今年、創立80周年を迎えました。これまでに築き上げた実績を継承しつつ、公益財団法人として責任の大きさ、必要性を認識しながら、さらなる発展へ向け諸事業に取り組んでまいります。東京オリンピック、パラリンピック開催に向け準備作業が着手される中、東京陸協でも「準備室」を開設し、関係機関との協力体制、情報交換など連携した体制を整えています。万全の仕組みを作り上げるため、皆様方のお力添えを願うものであります。

東京陸協では、競技力向上に「勝つための東京」を掲げ、競技運営、普及強化、事業開発など一体となって、育成力と活動を結実させ成果を实らせてまいりました。今年も引き続き、主催、共催、登録団体が開催する競技会を支援するとともに、競技者への新たな挑戦の場を広く提供し、競技力向上へつなげて行きたいと思っています。

「優れた競技者に、優れた指導者」というように専門機関の制度活用、合宿など集中したプログラム管理でスタッフと競技者の育成強化を充実させ、目標に反映できるよう取組み、国内外で活躍できる競技者を創りあげていきます。

一方で、ジュニアから一般まで普及振興活動を拡大し、陸上競技への理解と交流、友好さらに障害者スポーツへの普及・強化にも力量を注ぎたいと思います。

安定した東京陸協の運営に欠かせないのが財政基盤の構築です。競技会に準じたイベント事業の開発や新規参入を視野に、資金調達に努めてまいります。公益財団法人としての役割を一人ひとりが再認識し、強固な事業運営を創造し、組織が生み出す戦略と登録する団体とのネットワークの拡充、情報の共有化を図り着実に強い東京を創り上げます。より効率的な運営と生産性をあげるため、組織としての機能をしっかりと整え、全国の陸上競技協会の指導的立場に立ち、事業を進めてまいります。

どうぞ皆様方のご指導、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。



中野副理事長



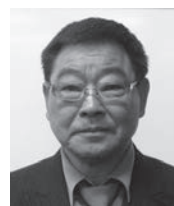
野澤常務理事  
(財務)



和中常務理事  
(総務)



平塚常務理事  
(競技運営)



大村常務理事  
(普及強化)



大槻常務理事  
(事業・渉外)

## 《新理事の顔ぶれ》



左から、三橋・高祖・坪内・新井・茂木・一瀬・高沼・池田・上村の各氏

## 平成27・28年度 公益財団法人 東京陸上競技協会 役員等一覧

会 長	石原 伸晃 (慶應陸上競技倶楽部)	
副会長	鈴木 存 (八王子AC)	
評議員会議長	秋山 肇 (東京陸協)	
評議員	阿保 雅行 (東京茗友クラブ) 安藤 英二 (東京陸協) 井口 輝男 (東京マスターズクラブ) 市川 治郎 (青梅市陸協) 潮田 和男 (北区陸協) 生方 文枝 (日大桜門陸友会) 大谷 久知 (府中市陸協) 小鹿野博夫 (千代田区陸協) 梶原 克之 (江東区陸協) 五味 恵 (有楽陸友会) 鈴木 茂雄 (荒川区陸協) 関根 春幸 (高体連) 高橋 雅二 (東京陸協) 富澤 和美 (東京陸協) 藤田 幸雄 (法友陸上クラブ)	
理事長	田中 利雄 (立川市陸協)	
副理事長	中野 人志 (青梅市陸協)	
理 事 (常務理事)	野澤 恒雄 (有楽陸友会) 和中 信男 (東京茗友クラブ) 平塚 和則 (警視庁陸上クラブ) 大村 邦英 (東京GAC) 大槻 高弘 (東京陸協)	
理 事	矢作 和昭 (葛飾区陸協) 三橋 敏武 (文京区陸協) 平塚 宜信 (大田区陸協) 貫井 勝之 (板橋区陸協) 高祖 勝市 (目黒区陸協) 坪内 雅男 (立川市陸協) 新井 経雄 (武蔵野市陸協) 茂木 弘樹 (町田市陸協) 一瀬 秀和 (あきる野市陸協) 下山 良成 (八王子AC) 小松 邦江 (東京茗友クラブ) 高沼 正利 (警視庁陸上クラブ) 池田 演之 (定通陸上クラブ) 山口 賢司 (中体連) 上村 佳節 (高体連) 日隈 広至 (関東学連) 中村 孝生 (DeNA) 山下佐知子 (第一生命) 早野 忠昭 (東京陸協)	
監 事	荻原 敏靖 (東京陸協)	
事務局長	野澤 恒雄 (有楽陸友会)	
事務局	下田 智久 船原 麻子	

【日本陸連派遣役員】 評議員：和中信男 理事：平塚和則・鈴木一弘

[平成27年9月17日現在]

# 国民体育大会 (陸上競技)、今年も表彰台へ

## 男女総合 第二位 女子総合 第三位

(2015. 10. 2~6) 和歌山市

第70回国民体育大会(紀の国わかやま国体)陸上競技会は、10月2日から6日までの5日間、和歌山市の紀三井寺競技場で連日、熱い戦いが繰り広げられました。

東京都チームは、男女総合「第二位」女子総合「第三位」の素晴らしい成績を収めました。東京を代表するアスリートと、それを支えたスタッフの献身的な努力が一体となって勝得た成果です。インターハイで活躍した選手も、再びこの地で舞い上がる姿も見られました。



### 《競技結果》

#### 【男子】

種別	種目	氏名	所属	ラウンド	順位	記録	風
成年	100m	川面 聡大	ミズノ	予選	3	10.60 (-0.9)	
		〃	〃	準決勝	3	10.44 (+0.2)	
	800m	横田 真人	富士通	予選	1	1:50.54	
		〃	〃	決勝	4	1:49.94	
110mH	能登谷雄太	ニューモード	予選	1	13.87 (+0.8)		
	〃	〃	決勝	2	13.76 (+1.4)		
400mH	田辺将大良	中央大	予選	1	50.40		
	〃	〃	決勝	3	50.57		
少年A	走高跳	元吉 雄基	ニューモード	決勝	6T	2m15	
		砲丸投	鈴木 愛勇	日本大	決勝	7	16m53
	100m	大嶋 健太	東京高	予選	1	10.39 (+2.3)	
		〃	〃	準決勝	1	10.42 (+1.6)	
少年B	5000m	齋藤 雅英	早稲田実業高	決勝	28	14:49.30	
		走幅跳	橋岡 優輝	八王子高	決勝	2	7m52 (+0.6)
	100m	井上 大地	東京高	予選	5	11.08 (-0.2)	
		〃	〃	準決勝	4	11.03 (-1.5)	
共通	110mH	井上 大海	東京高	予選	3	14.55 (+1.4)	
		〃	〃	決勝	8	21.02 (+1.8)	
	走幅跳	酒井 由吾	南多摩中等教育	決勝	1	7m50 (+1.2)	
		800m	齋藤 雅英	早稲田実業高	予選	2	1:52.92
成年少年	5000mW	福留 大成	東京高	準決勝	2	1:53.07	
		〃	〃	決勝	8	1:52.84	
	円盤投	小野川 稔	東京実業高	決勝	3	20:21.98	
		橋岡 大成	東京高	決勝	15	42m06	
4×100m	橋岡・川面・井上・大嶋	〃	予選	-	DQ		

#### 【女子】

種別	種目	氏名	所属	ラウンド	順位	記録	風	
成年	100m	藤森 安奈	青山学院大	予選	3	11.94 (-0.3)		
		〃	〃	準決勝	4	11.92 (-0.2)		
	400m	伊藤 明子	筑波大	予選	3	56.05		
		1500m	須永 千尋	資生堂	決勝	3	4:20.92	
少女A	5000m	田中 華絵	第一生命	決勝	4	15:34.59		
		走高跳	伊藤 明子	筑波大	決勝	-	NM	
	100m	利藤野乃花	東京学芸大	決勝	22	5m85 (+1.1)		
		やり投	宮本 紀澄	J.V.I.C	決勝	6	52m13	
少女B	100m	伊バ- 日バ	東京高	予選	1	11.92 (+2.7)		
		〃	〃	準決勝	1	11.62 (+2.3)		
	100m	守田紗矢香	東京高	決勝	1	11.66 (+1.7)		
		〃	〃	準決勝	2	12.13 (+1.4)		
共通	1500m	鈴木 理子	桜川中	予選	2	4:25.98		
		〃	〃	決勝	7	4:21.01		
	100mH	大野 優衣	白梅学園高	予選	1	14.05 (-0.1)		
		〃	〃	準決勝	1	13.58 (+2.0)		
成年少年	走幅跳	東 祐希	八王子高	決勝	1	13.54 (+1.3)		
		800m	五十嵐 恋	日本橋女学館高	予選	2	5m90 (+0.4)	
	4×100m	棒高跳	青柳 有香	雷谷高	決勝	4	3m65	
		藤森・福田・守田・エドバー	予選	2	45.41			
〃	〃	〃	準決勝	2	45.25			
〃	〃	〃	決勝	3	45.25			

男女総合 119.5点 準優勝  
女子総合 66.0点 第三位

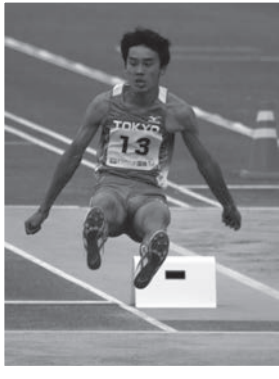
※ 男女総合には種目得点とは別に参加得点「10点」が含まれています

# 『躍動する東京、ここにあり』

# 国体フォト



▲横断幕も掲げられた



▲少男B走幅跳の酒井



▲少女B100mHの大野



▲少年A100mでアベック優勝、大嶋とエドバー



▲5000m競歩の小野川



▲成男110mHの能登谷



▲成年800mの横田(右)



▲少男B110mHの井上(海)

▼オツカレサマ



▲リレーの福田・守田

# 主な競技会の成績(2015.4~)

## ◆ 第54回全日本競歩輪島 (4/18) 輪島市

女 10km競歩 ① 43.32 岡田久美子 (ビックカメラ)

## ◆ 第49回織田幹夫記念 (4/19) 広島市広域

男 100m ① 10.37 (-0.2) ケンブリッジ飛鳥 (日本大)

## ◆ 第17回長野マラソン (4/19) 長野市

男 マラソン ② 2.11.39 谷川 智浩 (コニカミノルタ)  
女 マラソン ② 2.37.30 大久保絵里 (ミキハウス)  
" ③ 2.40.56 木下裕美子 (SWAC)

## ◆ 2015日本選抜陸上和歌山 (4/25~26) 和歌山市

女 七種競技 ③ 5417 桐山 智衣 (モンテローザ)

## ◆ 第63回兵庫リレーカーニバル (4/25~26) 神戸市

男 10000m ① 28.22.92 山本 浩之 (コニカミノルタ)  
3000mSC ① 8.52.47 棟方 雄巳 (カネボウ)  
走幅跳 ① 8m08 (+2.1) 嶺村 鴻汰 (モンテローザ)  
" ② 7m76 (+2.2) 大岩 雄飛 (モンテローザ)  
女 10000m ② 33.20.99 関根 花観 (日本郵政G)  
3000mSC ② 10.44.66 中村真悠子 (セレスポ)  
走幅跳 ③ 5m91 (+0.9) 水口 怜 (東京学芸大学)  
円盤投 ③ 49m00 小野祐紀子 (国土館クラブ)

## ◆ 第31回静岡国際 (5/3) 静岡市

男 200m ② 20.73 (-0.1) チェブラウナキム (城西大城西高)  
400m ② 46.72 山崎 謙吾 (モンテローザ)  
800m ③ 1.49.33 横田 真人 (富士通)  
110mH ③ 13.97 (-0.8) 佐藤 大志 (日立化成)  
女 800m ② 2.07.53 大森 郁香 (東京陸協)

## ◆ セイコーゴールデングラブ2015 (5/10) 川崎市

女 400mH ② 57.73 吉良 愛美 (アットホーム)  
" ③ 58.66 田子 雅 (ニシスポーツ)

## ◆ 2015水戸招待 (5/30~31) 水戸市

男 110mH ③ 14.53 (-1.2) 白田 耕平 (中央大)

## ◆ 第99回日本選手権陸上 (6/26~28) 新潟市

男 100m ② 10.40 (-0.9) チェブラウナキム (城西大城西高)  
" ③ 10.40 (-0.9) 川面 聡大 (ミズノ)  
200m ② 20.57 (+0.8) チェブラウナキム (城西大城西高)  
800m ② 1.49.16 横田 真人 (富士通)  
1500m ③ 3.44.04 高谷 将弘 (J R 東日本)  
5000m ② 13.37.72 大迫 傑 (NIKE ORPJT)  
400mH ② 49.81 岸本 鷹幸 (富士通)  
走幅跳 ② 7m81 (-1.8) 嶺村 鴻汰 (モンテローザ)  
砲丸投 ② 17m32 中村 太地 (国土館クラブ)  
女 200m ② 23.81 (+0.1) 藤沢沙也加 (セレスポ)  
400m ② 53.14 藤沢沙也加 (セレスポ)  
1500m ① 4.15.69 須永 千尋 (資生堂)  
5000m ③ 15.24.14 鈴木亜由子 (J P 日本郵便G)  
400mH ① 57.92 吉良 愛美 (アットホーム)  
棒高跳 ① 4m15 竜田 夏苗 (モンテローザ)  
円盤投 ② 49m57 藤森 夏美 (順天堂大)

## ◆ 第99回日本選手権(混成) (7/4~5) 長野市

女 七種競技 ③ 5250 澤田 珠里 (東京学芸大学)

## ◆ 第28回南部忠平記念 (7/12) 北海道・厚別

男 110mH ① 13.83 (+1.7) 矢澤 航 (デサントTC)  
走幅跳 ① 7m80 (+1.7) 嶺村 鴻汰 (モンテローザ)  
" ② 7m87 (+3.0) 中村 太地 (国土館クラブ)  
" ② 7m52 (+2.3) 大岩 雄飛 (モンテローザ)

## ◆ 第2回日中韓3ヶ国交流陸上 (7/12) 北海道・厚別

男 400mH ① 50.06 岸本 鷹幸 (ミズノ)

## ◆ 第9回世界ユース (7/15~19) コロンビア・カリ

男 100m ① 10.28 (-0.4) チェブラウナキム (城西大城西高)  
200m ① 20.62 (-1.7) チェブラウナキム (城西大城西高)

## ◆ 第55回実業団・学生対校 (7/25) 平塚市

男 100m ② 10.31 (+1.0) 川面 聡大 (ミズノ)  
400m ② 46.86 藤原 武 (ニューモード)  
走高跳 ② 2m14 元吉 雄基 (ニューモード)  
砲丸投 ② 17m82 中村 太地 (国土館クラブ)  
" ③ 16m82 鈴木 愛勇 (日本大)  
女 800m ① 2.08.29 北村 夢 (日本体育大)  
" ③ 2.08.81 北部 蘭 (東京学芸大)  
400mH ① 57.72 吉良 愛美 (アットホーム)  
走幅跳 ② 5m98 (0.0) 桐山 智衣 (モンテローザ)  
円盤投 ② 48m34 藤森 夏美 (順天堂大)

## ◆ 第12回トワイライトゲームス (7/26) 東京・代々木

男 800m ① 1.47.80 横田 真人 (富士通)  
110mH ③ 14.09 (-0.3) 矢澤 航 (デサントTC)  
400mH ① 49.17 岸本 鷹幸 (ミズノ)  
走幅跳 ③ 7m50 (+1.4) 嶺村 鴻汰 (モンテローザ)  
砲丸投 ② 16m94 中村 太地 (国土館クラブ)  
女 400m ③ 56.23 利藤野乃花 (東京学芸大)  
800m ① 2.08.21 北村 夢 (日本体育大)  
800m ② 2.08.48 北部 蘭 (東京学芸大)  
400mH ① 58.38 吉良 愛美 (アットホーム)  
" ② 58.79 伊藤 明子 (筑波大)  
三段跳 ② 12m81 (-0.4) 岡野菜穂子 (ニューモード)

## ◆ 第68回全国高等学校陸上競技 (7/29~8/2) 和歌山市

男 100m ① 10.29 (-0.8) 大嶋 健太 (東京)  
" ② 10.30 (-0.8) チェブラウナキム (城西大城西)  
200m ① 20.82 (-1.5) チェブラウナキム (城西大城西)  
1500m ② 3.49.07 齋藤 雅英 (早稲田実業)  
110mH ③ 14.19 (+1.4) 平松 バブテンバ (芦花)  
4×100m ① 40.20 白田・日高・井上・大嶋 (東京)  
女 100m ① 11.72 (-1.2) エドパーイヨバ (東京)  
200m ① 24.71 (-3.4) エドパーイヨバ (東京)  
4×100m ① 45.55 斉田・福田・上村・エドパー (東京)

## ◆ 第50回全国高等学校定通陸上 (8/13~15) 東京・駒沢

男 100m ② 11.18 (+0.7) 立野 涼吾 (浅草)  
400m ② 52.35 石井 伸昂 (NHK学園)  
" ③ 52.81 安西 飛呂 (NHK学園)  
4×100m ② 44.75 立野・石井・安田・金子 (東京都)  
4×400m ② 3.33.96 安西・谷川・和田・石井 (東京都)  
三段跳 ① 12m83 (0.0) 黄 升規 (立川)  
女 100m ② 14.04 (-0.4) 相澤沙織 (浅草)  
200m ① 28.66 (-1.7) 相澤沙織 (浅草)  
4×100m ③ 55.35 菅原・太田・那須野・相澤 (東京都)

## ◆ 第42回全日本中学校陸上競技 (8/19~21) 札幌市

男 200m ① 21.87 (+2.2) 坂本昂平 (立川五)  
女 200m ③ 24.94 (+1.6) 山内さくら (日野一)  
1500m ② 4.25.99 鈴木 理子 (桜川)

## ◆ 第31回全国小学生陸上競技交流 (8/22) 横浜市

女 100m(6年) ② 12.98 (+0.7) 大谷くるみ (府中AC)

## ◆ 第23回日・韓・中ジュニア交流 (8/26) 韓国・済州島

男 100m(1日目) ① 10.56 (+0.6) 大嶋 健太 (東京)  
100m(2日目) ① 10.66 (+0.7) 大嶋 健太 (東京)  
女 100m(1日目) ① 11.87 (+0.2) エドパーイヨバ (東京)  
100m(2日目) ① 11.98 (+0.5) エドパーイヨバ (東京)

## ◆ 第3回全国高等学校選抜 (8/29~30) 大阪市

女 300m ① 39.02 上村希実 (東京)  
棒高跳 ① GR 3m80 青柳 有香 (雪谷)  
七種競技 ③ 5070 高橋このか (白梅学園)

## ◆ 2015北海道マラソン (8/30) 札幌市

男 マラソン ① 2.16.49 藤原 新 (ミキハウス)  
" ③ 2.17.03 谷川 智浩 (コニカミノルタ)  
女 マラソン ② 2.33.14 吉田 香織 (東京陸協)

## ◆ 第84回日本学生陸上 (9/11~13) 大阪市

男 400mH ② 50.25 田辺将大良 (中央大)  
砲丸投 ① 17m12 鈴木 愛勇 (日本大)  
円盤投 ② 52m24 安藤 夢 (東海大)  
十種競技 ③ 7015 右代 啓欣 (国土館大)  
女 800m ② 2.08.43 北部 蘭 (東京学芸大)  
400mH ② 57.81 伊藤 明子 (筑波大)  
三段跳 ③ 12m46 一村 リサ (電気通信大)  
砲丸投 ② 14m57 長沼 瞳 (国土館大)  
円盤投 ① 50m38 藤森 夏美 (順天堂)

## ◆ 第63回全日本実業団陸上競技 (9/25~27) 岐阜市

男 100m ② 10.49 (+0.5) 川面 聡大 (ミズノ)  
200m ② 20.89 (-0.5) 山縣 亮太 (セイコー)  
110mH ① 13.80 (-0.7) 能登谷雄太 (ニューモード)  
400mH ② 49.74 岸本 鷹幸 (富士通)  
10000mW ② 39.48.43 小林 快 (ビックカメラ)  
走高跳 ② 2m18 元吉 雄基 (ニューモード)  
走幅跳 ① 7m85 (-0.6) 大岩 雄飛 (モンテローザ)  
" ② 7m79 (+1.2) 嶺村 鴻汰 (モンテローザ)  
ハンマー投 ③ 66m50 柏村 亮太 (モンテローザ)  
女 400m ③ 54.47 吉良 愛美 (アットホーム)  
10000m ① 31.48.18 鈴木亜由子 (J P 日本郵政G)  
400mH ② 57.27 吉良 愛美 (アットホーム)  
10000mW ① 43.55.05 岡田久美子 (ビックカメラ)  
棒高跳 ③ 4m00 竜田 夏苗 (モンテローザ)  
砲丸投 ① 15m11 横溝 千秋 (日女体大職)  
" ② 14m62 茂山 千尋 (落合中学教)

# 東京陸協「創立80周年」を迎えての東京陸上競技選手権

(2015. 4. 18~19) 駒沢公園

東京陸協は今年、創立80周年を迎えました。

この伝統のなかで第78回東京陸上競技選手権が、4月18、19日の2日間、駒沢公園陸上競技場で男子、女子とも19種目で熱戦が繰り広げられました。この大会は、和歌山国体の選考も兼ねており、シーズン初めとはいえ、高校、大学、実業団のトップアスリートがプログラムにその名を連ねていました。

第1日目には、東京陸協の栄章式典も行われ、139名の方々が受章されました。



▲東京陸協 栄章受賞のみなさん



▲100mにはサニブラウン選手も(右)



▲女子100mH決勝

# 繋いだ1000kmの「櫛」(たすき)東京に到着

(2015. 7. 24~8. 7) 青森・東京

で待つ「舩添東京都知事」に渡されました。

青森から東京まで、東日本大震災の被災地域をランニングと自転車でリレーしながら縦断する「未来(あした)への道 1000km縦断リレー」の最終ランナーが、8月7日、江東区のプロムナード公園に到着しました。丁度、オリンピックが開催される5年前となる、7月24日に青森市をスタートして15日間、約1200人の手を経て、繋がれた「タスキ」は、フィニッシュ地点

▶「タスキ」は舩添知事の手



▲江東区のプロムナード公園に到着したランナー



◀スタッフも東京到着



## 小学生陸上競技交流大会(東京発、函館経由、横浜行)で健闘

6月28日の東京都予選会を経て、選ばれた24人がまず8月8日の函館の地で交流大会に参戦しました。新幹線で函館へ向かう車内には、応援の家族・友人の姿も見られました。

8月22日には同じ仲間とともに横浜市の日産スタジアムで全国大会に挑戦、8月の猛暑の中、真っ黒に日焼けしたキッズアスリートが各種目に健闘しました。

小学生交流大会は、前日に施設見学や体験なども実施され、競技だけではなく、仲間との交流事業も行っています。

全国大会では、指導者表彰が行われ、川村文夫

氏(日野市陸協)が受章されました。



▲川村文夫氏(日野市陸協)

◀東京都予選会風景



第4回東日本小学生交流大会  
函館・千代台公園陸上競技場 2015.8.8

▲東日本小学生交流大会の参加者



▲女子6年100mで全国2位を果した「大谷くるみ」(府中AC) 右から3人目

## 若い力は無限、新しい時代への息吹

## 東京ジュニア

(2015.9.12~13) 大井ふ頭

日本陸連をはじめ、多くのスポーツ界ではオリンピック・パラリンピックを見据えた若い世代の活躍に注目が集まっています。9月12~13日に大井ふ頭競技場で行われた、「第27回東京ジュニア選手権」には、ジュニアオリンピックの代表を目指して、クラス別に分かれた選手の熱戦が展開されました。ジュニア層ではまだ、荒削りの選手が多いと言われていますが、それを整えていく、コーチングスタッフの手腕にも期待されています。



## 日本陸連も提唱、障害者スポーツも同じ舞台で

TOKYO ATHLETICS ASSOCIATION

(2015. 5. 30~31及び6. 6) 駒沢公園

東京都と障害者スポーツ協会が主催し、今年で16回目となる「東京都障害者スポーツ大会」が駒沢公園競技場で開催されました。都内の障害者施設や個人での参加、障害の部位や年齢別、重い障害がある人にも気兼ねなく参加できるよう、競技内容に工夫が施され、また参加者同士交流を深め、楽しめるよう各所に配慮がなされていました。種目によっては、10月に和歌山で開催される「全国障害者スポーツ大会」の代表選考を兼ねているものもあり熱い戦いが延べ3日間にわたり、繰り広げられました。



▶知的障害(ジャベリックスロー)



▲下肢障害(100m)



▲視覚障害(走幅跳)

## 楽しくダッシュ、都民生涯スポーツ

TOKYO ATHLETICS ASSOCIATION

(2015. 9. 6) 駒沢公園

スポーツを愛する、中高年齢者を対象に今年も「都民生涯スポーツ大会」が駒沢公園競技場で開催されました。年齢別に区分された競技種目に熱のこもったパフォーマンスが展開されると、スタンドからも温かな声援が飛び交い、和やかな一日を楽しんでいました。



▲男子55歳以上 100m



▲男子40歳以上走幅跳

## 半世紀を刻んだ「全国高等学校 定時制通信制」

1948年(昭和23年)に「定時制通信制」の教育制度が設けられ、その後、発足した陸上競技大会も今年、半世紀の歴史を刻み「第50回大会」として、駒沢公園競技場で開催されました。開会式では、文部科学省、厚生労働省からも50年の歴史を称える一方、勤労青少年やさまざまな入学動機や学習歴をもつ参加者へ激励の挨拶もありました。

スクリーンには、「定通陸上50年の歴史」の映像やトップアスリートのビデオメッセージの放映、ゲストの川内優輝さん(埼玉県)の激励もありました。



▲3位入賞の女子400mリレー都メンバー

(2015. 8. 12~15) 駒沢公園

り、大会に花が添えられました。競技は3日間にわたり熱戦が繰り広げられました。



▲男子200mの石井(NHK学園)選手:写真右



◀ゲストに川内さん



▲選手宣誓は松屋(愛知)と中島(兵庫)の両選手

## 今日の主役は君たちだ

雨上がりの大井ふ頭中央公園競技場が、キッズアスリートで賑わいをみせました。参加する選手が一同に集まり、記念撮影で始まった「第13回ジュニア陸上競技チャレンジカップ」。毎年、春と秋に行われています。今回も、北は岩手県、南は沖縄県まで約1000人のキッズアスリートが大井の森に集まりました。選手のみならず、スタンドからも熱い応援が響き渡り、盛り上がりは最高。8位までの入賞者は表彰されるとはじけんばかり

▼女子80mハードル



(2015. 9. 27) 大井ふ頭

の笑顔でスタンドに手を振っていました。

▼全体写真の後、競技は始まった



▼400mリレーは盛り上がる



# 村上幸史選手も登場した「関東小学生交流大会」

(2015. 9. 21) 江戸川

関東小学生陸上競技連盟が主催する「第16回キッズコロシウム」が江戸川競技場で開催されました。関東地域を中心にクラブ対抗の競技ですが、8月の全国大会での入賞者も多く参加しました。また毎回、競技途中で、トップアスリートによる競技指導も行われますが、今回はやり投の第一人者「村上幸史(スズキ浜松)」さんを招き、実技指導を披露していただきました。表彰式では村上さんから賞状を渡され大喜びでした。



▲走高跳は「はさみとび」



▲指導する村上さん



▲表彰式での村上さん

**村上幸史**  
1979年12月生、愛媛県出身。今治明德高校、日本大学を経てスズキ浜松アスリートクラブ所属。  
身長186cm 体重100kg  
自己ベスト  
やり投 85m96(2013年)

# 町田市競技場に響き渡るジュニアの声

TOKYO ATHLETICS ASSOCIATION

(2015. 6. 21) 町田市陸協

町田市では、都の体育事業推進の一環として、スポーツ各分野を通して、健康で豊かな人生を送れるようなさまざまな取り組みを展開しています。陸上競技もそのひとつで、今年で9回目を迎えた「ジュニア育成陸上競技大会」。各種目に1350人のエントリーがありました。年々参加者は増加傾向にあるのですが、ジュニアアスリートの普及育成とニューフェイスの発掘に116名の審判員も熱い視線を送っていました。



▲大会に参加した桜美林中学のみなさん

▼降雨の中、女子100m



▼男子1500m



## 「集まれえ、ジョギングが好きなひと～」

TOKYO ATHLETICS ASSOCIATION

(2015. 7. 4) 日野市陸協

ジョギングが好きな人を対象に「ジョギング教室」が、日野市民の森スポーツ公園で行われました。今年で、12回目。あいにくの雨模様で競技場ではなく、体育館でのクリニックとなりましたが、指導にあたった「JR東日本ランニングチーム」や「コニカミノルタ陸上部」のみなさんには競技場にはない「やさしい顔」がありました。「わかりやすく話してくれて、とても楽しかった。」と受講者のみなさんは、笑顔に汗を光らせ修了証を手にも満足そうでした。JR東日本のブランドウォーターやコニカミノルタ陸上部のオリジナルTシャツのプレゼントもありました。



▲日野市陸協トップリーダー  
左から川村、関根、平の各氏



▲「ジョギング教室」参加者のみなさん



▲腕を、足を…体育館に響く声

## 還暦を迎えた「西多摩郡陸上競技選手権」

TOKYO ATHLETICS ASSOCIATION

(2015. 7. 20) 西多摩郡陸協・あきる野市陸協 共同開催

夏の陽ざしがまぶしい秋留野台公園競技場で、「第60回大会」が開催されました。

JR秋川駅から競技場までの道路沿には、名産の「朝どりトウモロコシ」の街道売りが目に入りました。緑に囲まれた競技場に着くと、すでに近隣の中学生、高校生、大学、一般と延べ1000人のエントリーによる熱き競技が始まっていました。

競技の合間には、60回を支えてきた、支援団体に両陸協会長より感謝状と記念品の贈呈も行われ、発足当時の話を伺うこともできました。

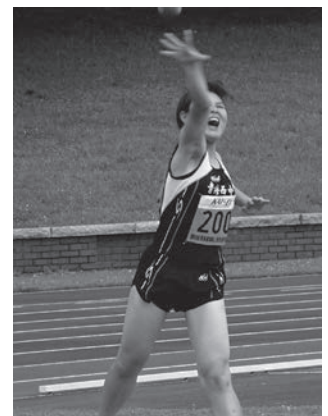


▲左から、尾作西多摩郡陸協会長、中根氏、島田氏と石川あきる野市陸協会長



中学100mのスタート

▶中学砲丸投げの早坂さん(青梅西)



# 鈴木夫地スポーツ庁長官も参加、「2015スポーツ祭り」

(2015. 10. 12) 味の素トレセン

ナショナルトレーニングセンターの陸上競技場を中心に行われた体育の日イベント「スポーツ祭り」も今年で7回目を迎えました。陸上競技場周辺を走るジョギングには、多くの参加者が集まり、配られたお揃いのTシャツを着てスタート。会場に訪れた「鈴木長官」がスタートの合図をすると一斉に競技場から飛び出していきました。オリンピック、各競技のトップアスリートが高齢者から小さな子供さんと笑顔で走る光景が見られた、秋晴れの楽しい一日でした。



▲スタートの出発合図は鈴木長官

# 90歳の現役スターター「長田 孳」さん(練馬AC)

「オン ユアマークス」「セット」・・・競技場に響き渡る声。シーンと静まりかえったスタートラインの選手に視線が注ぎ込まれる。次の瞬間、スタートピストルの閃光と火薬の音が選手を動かす。トラック競技ではごく普通の場面だが、90歳になって尚且つ、ピストルを撃ち続けるスターター「長田さん」。「選手がスタートしやすいよう自分も競技者の立場で頑張ってます。」と背筋を伸ばし掲げたピストルに思いを込めて。



▶駒沢公園競技場にて(8月)

## 大田区陸上競技協会、 文部科学大臣表彰受賞



▲松原会長と平塚理事長

長年にわたり、陸上競技を通じてスポーツの健全な普及と発展に貢献し地域のスポーツ振興に顕著な成果を挙げたことが認められ、「生涯スポーツ優良団体 文部科学大臣表彰」を受賞し、第三次安倍改造内閣で10月7日に就任したばかりの「馳浩」文部科学大臣より、表彰状と記念楯が授与されました。

## 東京都功労者表彰で「有楽陸友会」が 『スポーツ振興功労』受賞

平成27年度、東京都功労者表彰式が、10月1日、都庁第一本庁舎で行われ、「有楽陸友会」は永年にわたり、身体障害者陸上競技大会への運営協力、普及活動などを通じ、スポーツ振興に取り組んでいる実績などが評価され受賞されました。

平成25年度にも同類の表彰を受賞しています。



▲有楽陸友会のみなさん



◎府中市陸上競技協会 副会長「大谷久和」氏もスポーツ振興功労を受賞しました。



### 訃報

井上 有美 (84歳)

(セントポール)

4月30日食道ガンのため逝去されました

元 日本陸上競技連盟 審判委員長

元 東京陸上競技協会 監事

元 立教大学陸上競技部 監督

島津 信 (94歳)

(中大クラブ)

8月30日に逝去されました

元 日本陸上競技連盟 施設用器具特別委員

元 東京陸上競技協会 役員

**編集後記** 今年も前半が終り、後半戦へ。前半を振り返れば、「暑かった」(熱かった)という強い印象が残ります。サニブラウン選手の世界へのプロローグ、走れば記録更新、初物づくしの東京高校「リレーメンバー」。強い東京をまさに代弁してくれたようにも思えます。一部理事の入れ替えもありました。さらに強い東京を。(長)